

商品管理システム～まだあるの マニュアル

初版：2017/03/01

改版：2017/03/01

©12Works.Project

目次

商品管理システムの概要	4
1.ご利用の前に	4
商品管理システム マニュアル～初期設定方法	7
1.システムダウンロード.....	7
2.解凍.....	7
3.Access Runtime 版について	7
4.システムの初期設定	9
商品管理システム マニュアル～システム設定	16
1.配送料金設定	17
2.郵便局マスタ KEN_ALL の取り込み	18
3.郵政マスタメンテナンス.....	19
商品管理システム マニュアル～マスタの作成	21
1. 顧客情報の作成.....	21
2. 商品情報の作成	24
3. 取引先の作成.....	26
4. 区分の作成.....	28
商品管理システム マニュアル～販売依頼の作成	33
1. 注文（販売）依頼の作成	33
商品管理システム マニュアル～在庫管理	43
商品管理システム マニュアル～メンテナンス CSV 設定：管理者のみ	48
商品管理システム マニュアル～メンテナンス バックアップ・最適化：管理者のみ	51
1.バックアップ～データベースバックアップの方法.....	52
2.最適化.....	53
商品管理システム マニュアル～登録制限解除：有料申し込み後の処理方法.....	54
1. システム有料サービスの申し込み方法	54
2. システムの制限を外す（キーファイルの取り込み）	55
商品管理システム マニュアル～ユーザー管理：管理者のみ	57
1. ユーザー作成.....	57

商品管理システム マニュアル～ゲストの使い方	59
1. ゲストユーザーの使い方：ゲストユーザー側	59
2. 依頼の受付：マスタ側	62
3. 商品の追加方法：マスタ側	63
4. 商品の追加方法：ゲストユーザー側	64
商品管理システム その他メンテナンスのご案内	65
1. 商品管理システムの仕様を一部変えてほしい	65
2. 商品管理システムをカスタマイズしたい	65
3. システムに関してのご相談	65

商品管理システムの概要

1.ご利用の前に

■本マニュアルについて

本マニュアルは、12WorksProject が提供する Access システム「商品管理システムまだあるの」のマニュアルです。
マニュアルについてはその特性から画像等が古いままの場合がございますが、本システムの仕様には影響が少ないと判断しそのままとなっています。ご了承ください。

■システム概要

システム名：商品管理システム まだあるの

システム作成：Microsoft 社 Access2016

バーコード：CODE39

■システムの利用について

Microsoft 社 Access2016 をご購入いただくか、ランタイム版をインストールの上ご利用ください。

但しランタイム版では動作しない箇所もあります。

尚、Access についてはバージョンが存在します。古いものや PC 環境によっては利用ができないケースがありますので、必ず検証の上ご利用をください。

インストールしたことで起きたパソコンの不具合等、当方は一切の責任を負いません。

また、システム稼働時のトラブル、障害などで起こるいかなる損害・損失に対して、当方は一切の責任を負いません。

自己責任にてご利用をお願いいたします。

■システムの利用について

インストール後 10 件までの利用は無償で行うことができます。

ユーザー制限無しにご利用いただくには、有償でのシステム購入が必要となります。

尚、購入方法等はネットでの確認 (<http://works.zatta.red/lib/content.php?mode=usesite>) か本マニュアル「登録制

限解除：有料申し込み後の処理方法」をご確認ください。

■バーコードについて

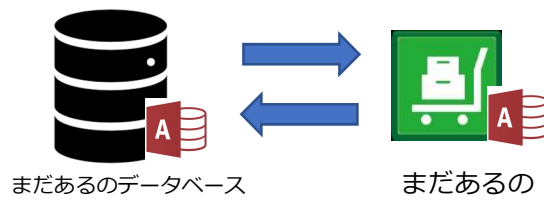
システムで知用されるバーコードは CODE39 で作成しています。

バーコードにつきましては CODE39 の読み取りが可能なものをご利用ください。

Code39 の説明につきましては HP をご確認ください。

URL: <http://works.zatta.red/lib/content.php?mode=questionnaire> (AccessWorksHP)

■基本的構造



アクセスデータベースとアクセスアプリケーション（商品管理システム～まだあるの）が連携しています。データベースとの連携はシステム内で行うことができます。

連携方法は本マニュアル本項の「4.システムの初期設定」をご確認ください

2.システムについて

■基本機能

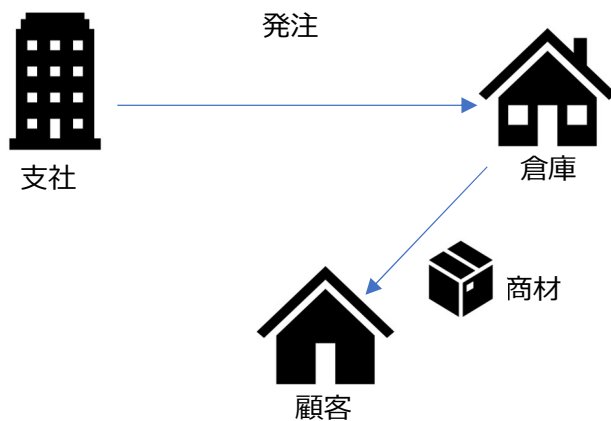
- ・ 取り扱い商品の発送登録・商品在庫確認などに利用ができます。
- ・ システム内でのやり取りで受発注が行えます

■想定ユーザー

- ・ A 社の場合 社内利用する商材の発注を行う



- ・ B 社の場合 商材の発送を支社から依頼し、倉庫から商材を購入した顧客あてに送付する



■無償版について

無償版については、ご利用時の制限として 10 件までの制限とさせていただきます。

有料版購入後の利用制限は無くなります。

■有料版購入の流れ

1. 無償版で検証を行い、機能を確認します。

2. 規約に同意された方のみメールフォームで有料版へのアップグレードを申し込み下さい。

申し込み先 URL : <http://works.zatta.red/lib/content.php?mode=contact>

3. 振込先をメールでご通知します。価格は 5,400 円（税込み）です。

4. 期日までにお振り込みをお願いします。

5. 振り込み確認後（3 営業日程度）解除キーを送付します。解除方法は本マニュアル登録制限解除：有料申し込み後の処理方法//2. システムの制限を外す（キーファイルの取り込み）を参照ください。

■システムのバグ対応

バグにつきましては既定のものは修正を行います。バグの規定については以下参照ください。

- ・システムのバグによりシステム自体利用ができないもの
- ・システム内で行う集計時の条件が、本来取得すべきものと異なっているもの
- ・上記該当で有償提供の物（無償も今後の無償版利用に差し障る改修は行います）
- ・その他システムに依存しないもの（例：パソコンに由来して起きるバグなど）

上記以外のものは基本システムの改修として別途費用が発生します

■バグ発生時のシステムの差し替え

Access によるシステムは利点としてはカスタマイズが容易であることがありますが、その分改修時やバージョンアップ時には、システム自体の差し替えが発生します。

システムのバージョン変更の通知等は HP (<http://works.zatta.red/lib/content.php?mode=madaaruno> (「バージョン情報」参照)) をもって行います。(別途メール等でのご連絡はできません)

またシステムの差し替えは、ご利用者様で行うようお願いいたします。

■システム改修について

システムの改修については別途既定の費用にて改修を行います。

改修時には要件を確認し、見積もりを作成いたします。

基本費用につきましては HP をご確認ください。

URL : <http://works.zatta.red/lib/content.php?mode=description> (「システムの拡張について」参照)

システムの利用前には必ず規約を確認いただき、その上でのご利用をお願いいたします。

URL : <http://works.zatta.red/lib/content.php?mode=policy> (「利用規約」参照)

商品管理システム マニュアル～初期設定方法

1.システムダウンロード



システムダウンロードはボタンを押すだけです。

2.解凍

システムは EXE 形式で保存されています。

入っているもの

- ・ Access 商品管理システム～まだあるの (MADAARUNO)
- ・ Access 商品管理システム～まだあるのデータベース (madaaruno_db)
- ・ MADAARUNO フォルダ (URLFile.txt)
- ・ テキストファイル (簡易説明用 : Readme_madaaruno.txt)
- ・ 商品写真フォルダ (ダミーデータ 2 枚)
- ・ 画像(favicon_madaaruno.ico)
- ・ マニュアル (Manyual_Sys2.pdf)

3.Access Runtime 版について

Access は Microsoft 社の開発したデータベース管理ソフトのことで、データの蓄積や利用を行えます。

その利用には Access の購入が必須となるわけですが、Runtime 版というものをパソコンにインストールすることで、Access をお持ちでない方でも Access のシステムを動かすことができるようになります。

Access をお持ちであれば Runtime 版のインストールは必要ありません。

■ Access Runtime 版のインストール方法

Windows のホームページ上でダウンロードできます。(下記 URL 確認)

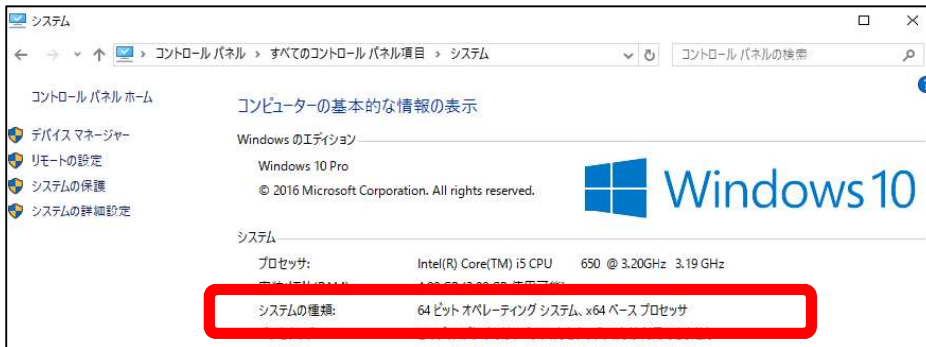
URL : <https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=50040> (Access2016)

ダウンロードした exe ファイルを解凍するだけで、Access を利用したシステムを使用できます。

※Runtime 版ダウンロードの注意点

Runtime 版をダウンロードする際にご使用のパソコンのバージョンを確認してください。

バージョンは「コントロールパネル」→「システム」 システムの種類でパソコンのビット数をご確認ください。



64 ビットのパソコンの場合は、「accessruntime_4288-1001_x64_ja-jp.exe」をご利用ください。

32 ビットのパソコンの場合は、「accessruntime_4288-1001_x86_ja-jp.exe」をご利用ください。

また、原則本システムは Windows 環境で作成されたもののため、Windows 環境下でのご利用をお願いいたします。

※Runtime 版の使用要件

【Access2016】: Windows10/8/7 Windows Server 2012/2008 R2

<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=50040> (2017/3/13 現在)

【Access2016】: Windows8.1/7 Windows Server 2012/2008 R2

<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=39358> (2017/3/13 現在)

※Runtime 版エラー

本システムは Access2016 で作成しています。そのためプログラム上 Windows7 以前の PC 環境では動作しないものが存在します。例えば以下のように「msado15.dll version6.1 を参照する切断された参照がされています」というような、エラーが発生することがあります。

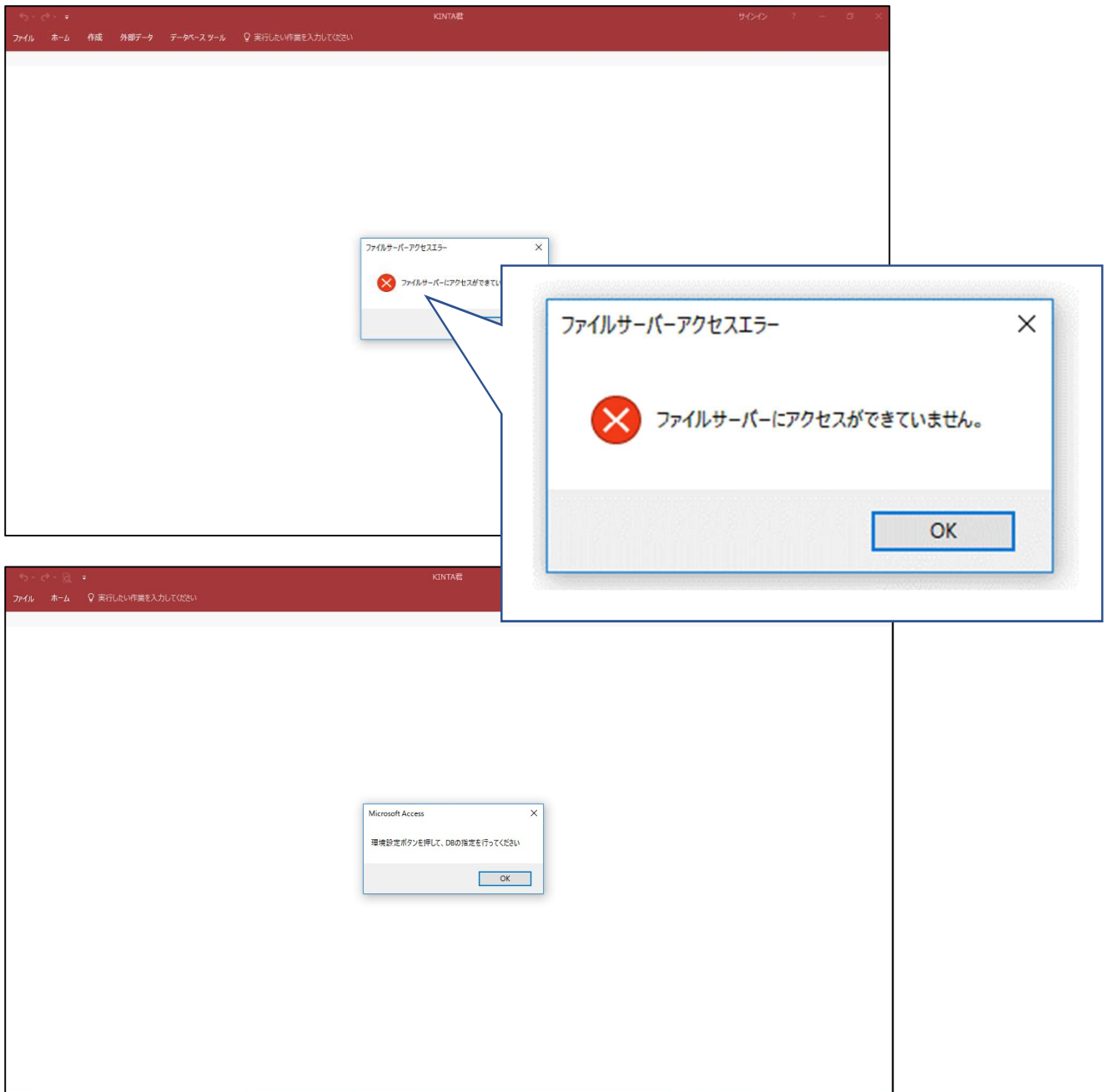
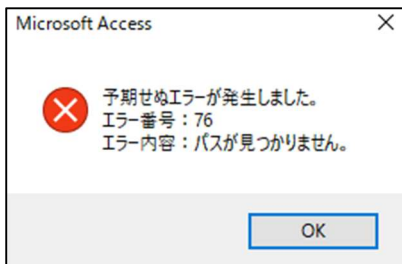


上記はプログラムに利用する参照設定のバージョン違いエラーですが、本システム稼働上この回避は難しいため、windows のバージョンを変えてご利用いただくか、Access2016 を購入いただきご利用ください。

注：上記は VistaPC 環境下でのエラー

また、Runtime 版はお使いの PC 環境によって動作しないケースがあるため、どうしても動かない場合は別途 Access の購入をお願いいたします。

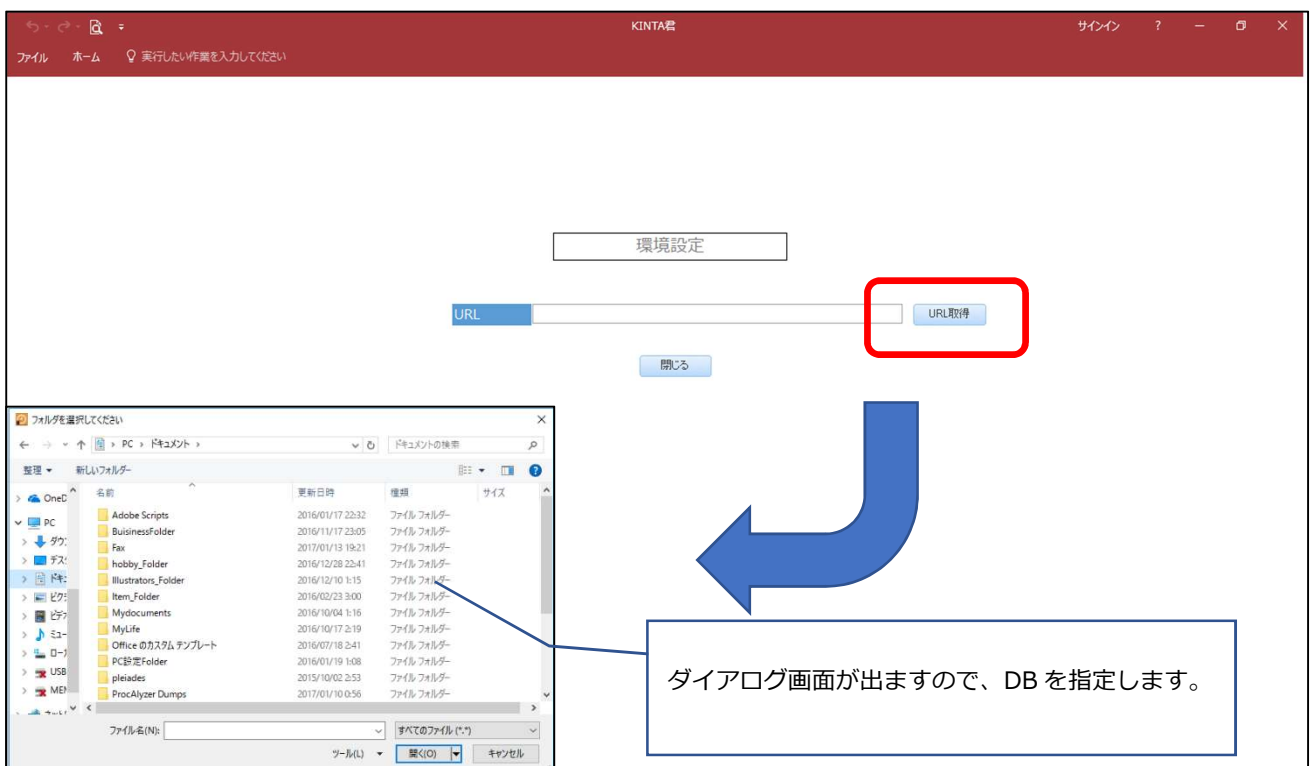
4.システムの初期設定



立ち上げと同時に「パス名が見つかりません」「ファイルサーバーにアクセスできません」か「環境設定ボタンを押して、DBの指定を行ってください」の表示が出ます。それぞれ OK ボタンを押して次に進みます。



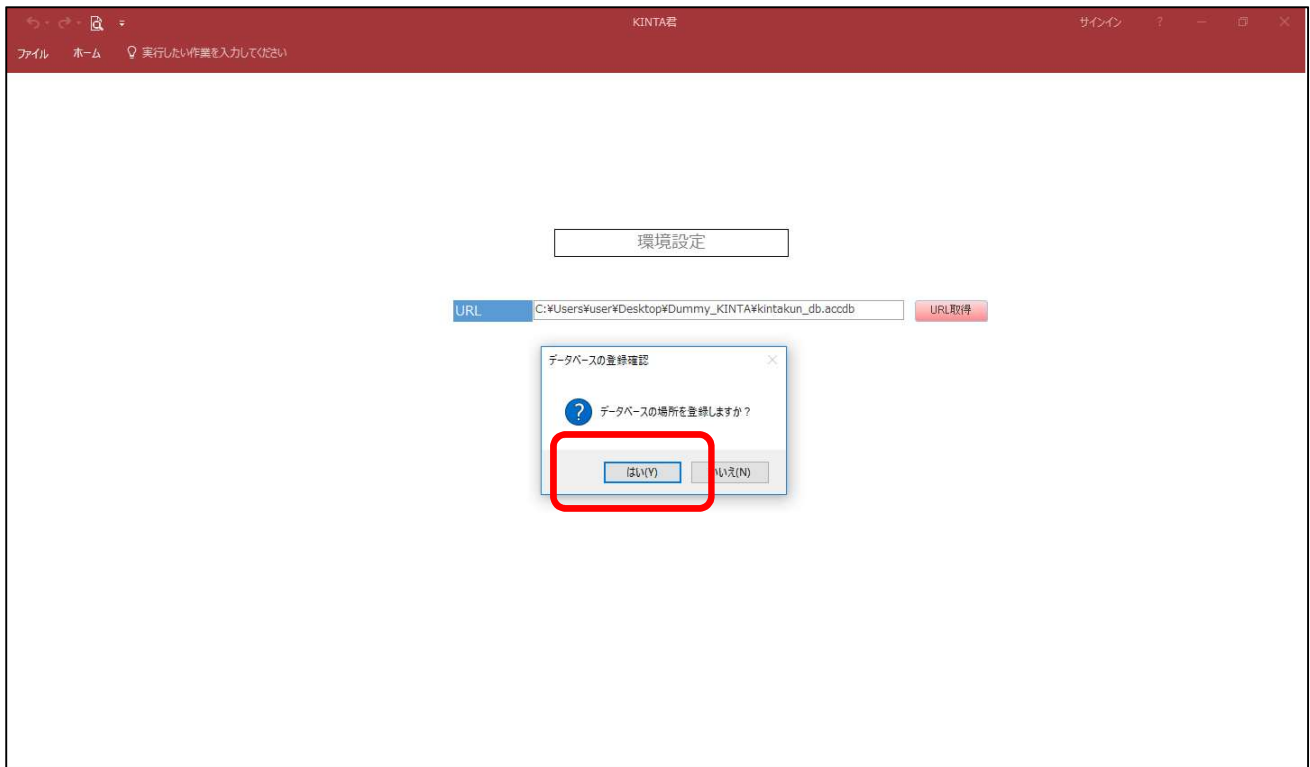
「環境設定ボタン」が下部にありますので、ボタンを押します。



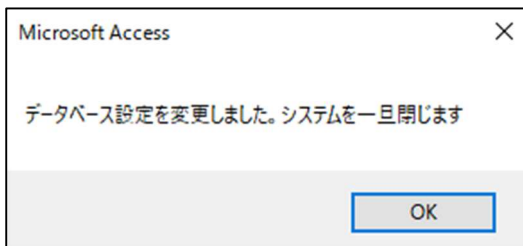
環境設定画面ではデータベースの場所を取得します。

「URL 取得」ボタンを押して、データベースの場所を取得します。

データベースはシステムに同封されている Access ファイル「madaaruno_db」です。



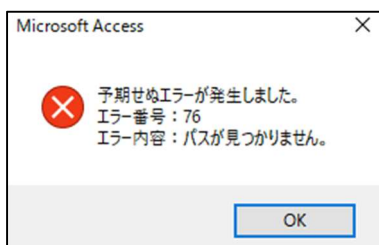
データベースの場所が良ければ「はい」を押して登録します。



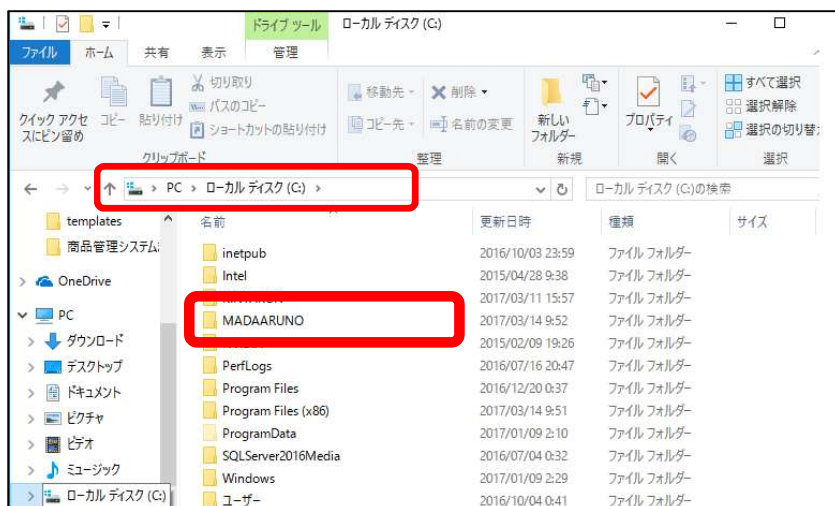
登録が完了するとシステムが閉じますので、再度立ち上げ直しを行ってください。

■DB（データベース）参照が上手くいかない時

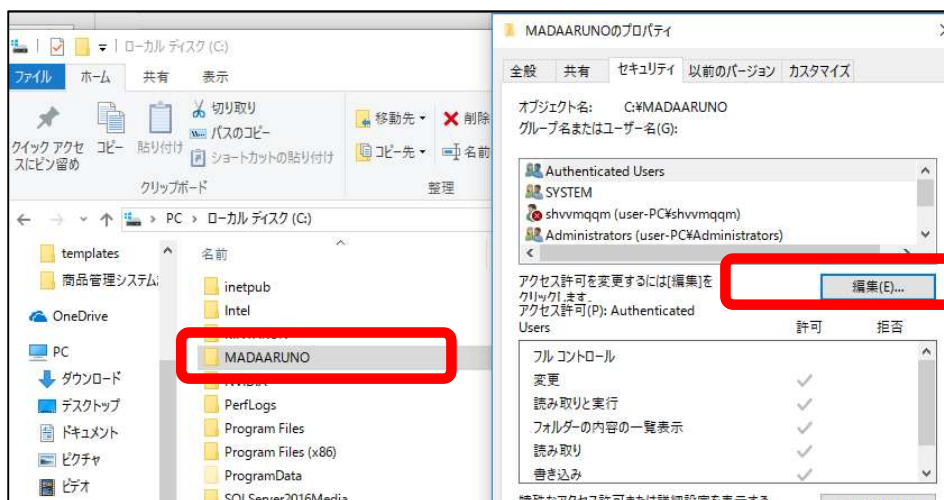
上記データベースの登録は、本システムのサーバー場所の認識をお使いの PC 上に設定する際にテキストファイルを C ドライブ上に落とします。しかしお使いの PC によっては UAC（ユーザーアカウント制御）により、ドライブ上への書き込み権限が無い場合があります。そのような場合は C ドライブ上に添付のフォルダを入れていく必要があります。



「データベースの場所を登録しますか？」の後に「パスが見つかりません」のエラーが出た場合、UAC による書き込み権限がない可能性があります。

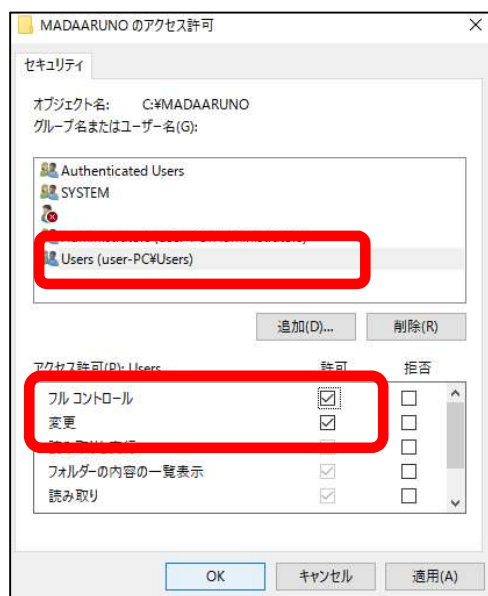


C ドライブ直下に添付のファイル「MADAARUNO」をフォルダごと置きます。



MADAARUNO フォルダにフルコントロール権限を与えます。

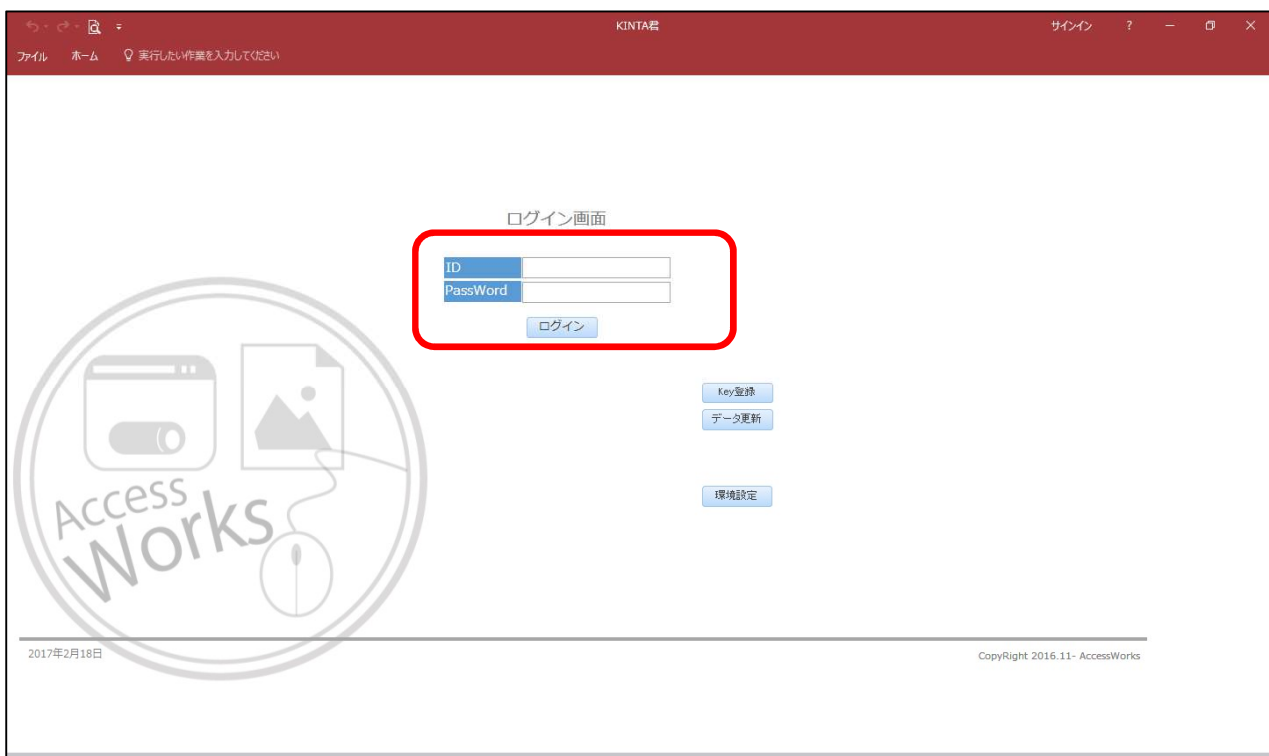
MADAARUNO フォルダ上で右クリックし、「プロパティ」⇒「セキュリティ」⇒「編集」と進めます。



Users にフルパスを与えます。



本システム立ち上げ時にはセキュリティの警告が表示されます。これは本システムがマクロを利用していることで発生する Windows の仕様です。セキュリティレベルを下げると消えますが、これは推奨できませんので、申し訳ありませんが毎回「コンテンツの有効化」ボタンを押すようお願いいたします。

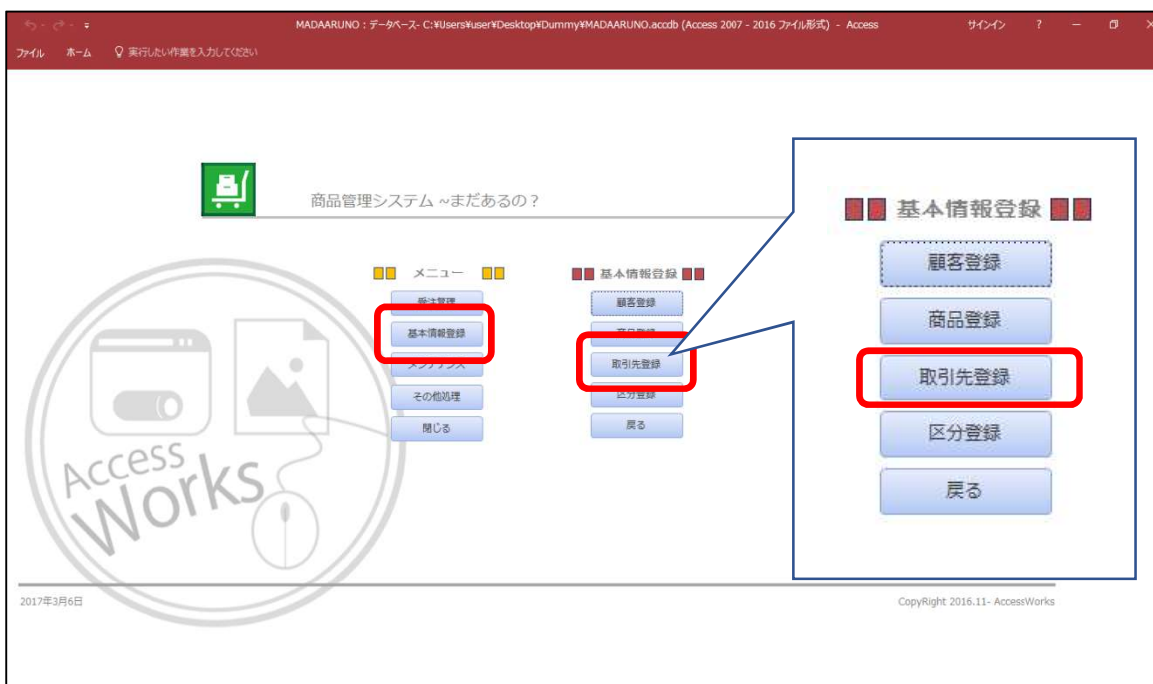


データベース設定後、「商品管理システム～まだあるの」を再度起動させるとメッセージ無しに「ログイン」画面が表示されます。ログイン画面で以下「ID」「PASSWORD」を入力しログインボタンを押します。

ID…20170101 PASSWORD…Zaiko



メニュー画面が立ち上がりました。



初期設定として利用者登録を以下手順で行います。

「基本情報登録」⇒「取引先登録」で取引先登録画面に進みます。

■取引先情報検索 取引先 検索 閉じる

登録番号
取引先状況

■取引先情報登録

取引先名

〒 都道府県 市区町村

町域

ビル名

携帯 携帯2

TEL FAX

MAIL

PCMAIL

営業担当

備考

備考2

予備

締め日

支払い方法

預金区分

銀行コード 支店コード

口座番号 口座名義

登録 削除

取引先登録画面で「0：自社」を設定し、「検索」画面で検索を行います。

■取引先情報検索 取引先 検索 閉じる

登録番号
取引先状況

■取引先情報登録

取引先名

〒 都道府県 市区町村

町域

ビル名

携帯 携帯2

TEL FAX

MAIL

PCMAIL

営業担当

備考

備考2

予備

締め日

支払い方法

預金区分

銀行コード 支店コード

口座番号 口座名義

登録 削除

Microsoft Access - X
検索しました
OK

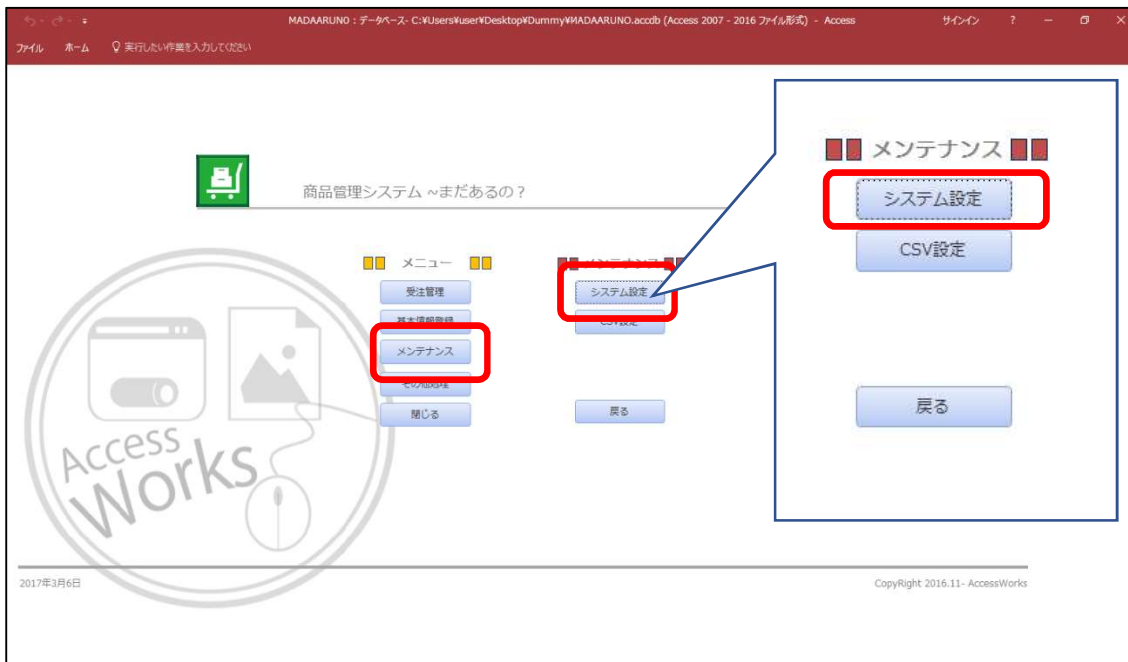
検索結果が表示されますので、ここに自社情報を登録します。

自社情報は基本的に取引先への注文時などの注文先表示用のための物です。

特に設定が無ければ請求の「締め日」などの登録は行わなくても結構です。

入力が完了したら「登録」ボタンを押して情報を更新してください。

商品管理システム マニュアル～システム設定



「メンテナンス」⇒「システム設定」でシステム設定画面に進みます。



■システム設定画面構成

「配達日設定」…配達日を登録日から何日後に設定するか

「メール便金額」…メール便で送付する際の送付代金加算分

「配達代金設定」ボタン…ゆうパックでの送付時の送付代金加算分を設定する画面を開きます

「郵政マスタ取り込み」ボタン…郵政マスタ「KEN_ALL」の取り込みを行います

「郵政マスタメンテナンス」ボタン…郵政マスタメンテナンスボタンを表示します

1. 配送料金設定

■システム設定

配送日設定 3 日 ※配送日を何日ずらす設定にするのか? 保存

メール便金額 400 メール便金額設定 配送料金設定

■バックアップ

☐ データベースと同じ場所にバックアップを作成する(bakの作成)

☐ データベースを最適化する

実行 閉じる

登録 閉じる

金額 600 金額変更

「配送料金設定」ボタンを押します

各都道府県で設定する金額一覧が出ますので、設定を行います。

今回は右のように東北エリアをすべて 600 円にします。

該当の都道府県にチェックを入れて金額に「600」を入れて

「金額変更」ボタンを押します。

■システム設定

配送日設定 3 日 ※配送日を何日ずらす設定にするのか? 保存

メール便金額 400 メール便金額設定 配送料金設定

■バックアップ

☐ データベースと同じ場所にバックアップを作成する(bakの作成)

☐ データベースを最適化する

実行 閉じる

登録 閉じる

金額 600 金額変更

「登録」ボタンを押して登録します。

これで配送代金を伴う商品受注時には、発送代金が
上乗せ請求されます。

チェック	都道府県名	配送料金
<input checked="" type="checkbox"/>	北海道	600
<input checked="" type="checkbox"/>	青森県	600
<input checked="" type="checkbox"/>	岩手県	600
<input checked="" type="checkbox"/>	宮城県	600
<input checked="" type="checkbox"/>	秋田県	600
<input checked="" type="checkbox"/>	山形県	600
<input checked="" type="checkbox"/>	福島県	600
<input type="checkbox"/>	茨城県	100
<input type="checkbox"/>	栃木県	0
<input type="checkbox"/>	群馬県	0
<input type="checkbox"/>	埼玉県	100
<input type="checkbox"/>	千葉県	0
<input type="checkbox"/>	東京都	100
<input type="checkbox"/>	神奈川県	0
<input type="checkbox"/>	新潟県	0
<input type="checkbox"/>	富山県	100
<input type="checkbox"/>	石川県	0
<input type="checkbox"/>	福井県	0
<input type="checkbox"/>	山梨県	0
<input type="checkbox"/>	長野県	0
<input type="checkbox"/>	岐阜県	0
<input type="checkbox"/>	静岡県	0
<input type="checkbox"/>	愛知県	0
<input type="checkbox"/>	三重県	0
<input type="checkbox"/>	滋賀県	0
<input type="checkbox"/>	京都府	0
<input type="checkbox"/>	大阪府	0
<input type="checkbox"/>	兵庫県	0
<input type="checkbox"/>	奈良県	0
<input type="checkbox"/>	和歌山県	0
<input type="checkbox"/>	鳥取県	0

金額 600 金額変換

登録 閉じる

2. 郵便局マスタ KEN_ALL の取り込み

郵便局マスタとは郵便局が発行する住所データです。

住所データは郵便局ホームページ (<http://www.post.japanpost.jp/zipcode/download.html>) からダウンロードできます。

※一括ダウンロードを落とす際は（全国一斉版）を抽出してください。

■ システム設定

配達日設定 3 日 ※配達日を何日ずらす設定にするのか? 保存

メール便金額 400 メール便金額設定 配送料金設定

郵便マスタ取り込み 郵便マスタメンテナンス

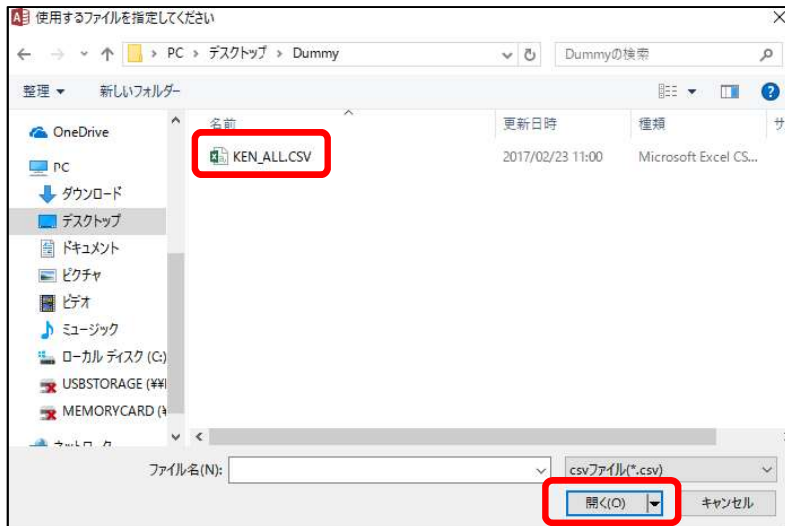
■ バックアップ

☐ データベースと同じ場所にバックアップを作成する (bak の作成)

☐ データベースを最適化する

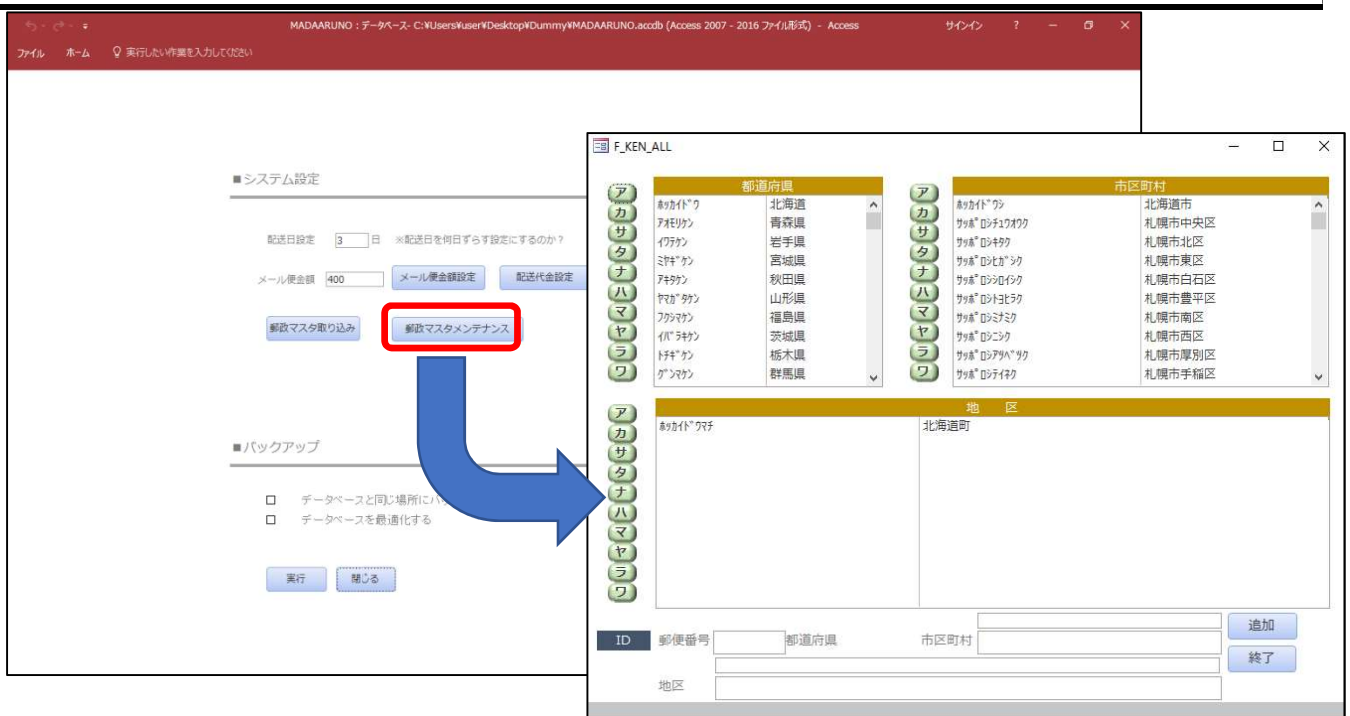
実行 閉じる

「郵便マスタ取り込み」ボタンを押します。



「KEN_ALL」を指定し取り込みを行います。

3. 郵政マスタメンテナンス



「郵政マスタメンテナンス」ボタンを押すと、メンテナンス画面が出力されます。

■ 郵便局マスタメンテナンス画面概要

「仮名絞り込み」…都道府県・市区町村・地区にはそれぞれ仮名絞り込みがありますので、該当の地区を探してください。

「各項目」…都道府県⇒市区町村⇒地区の順に絞り込みが行えます。

「修正フィールド」…画面下にそれぞれの項目フィールドで選択した住所が表示されます。修正の際には選択したものを修正することで修正されます。

「追加」ボタン…新規で追加する場合は追加ボタンで追加します。

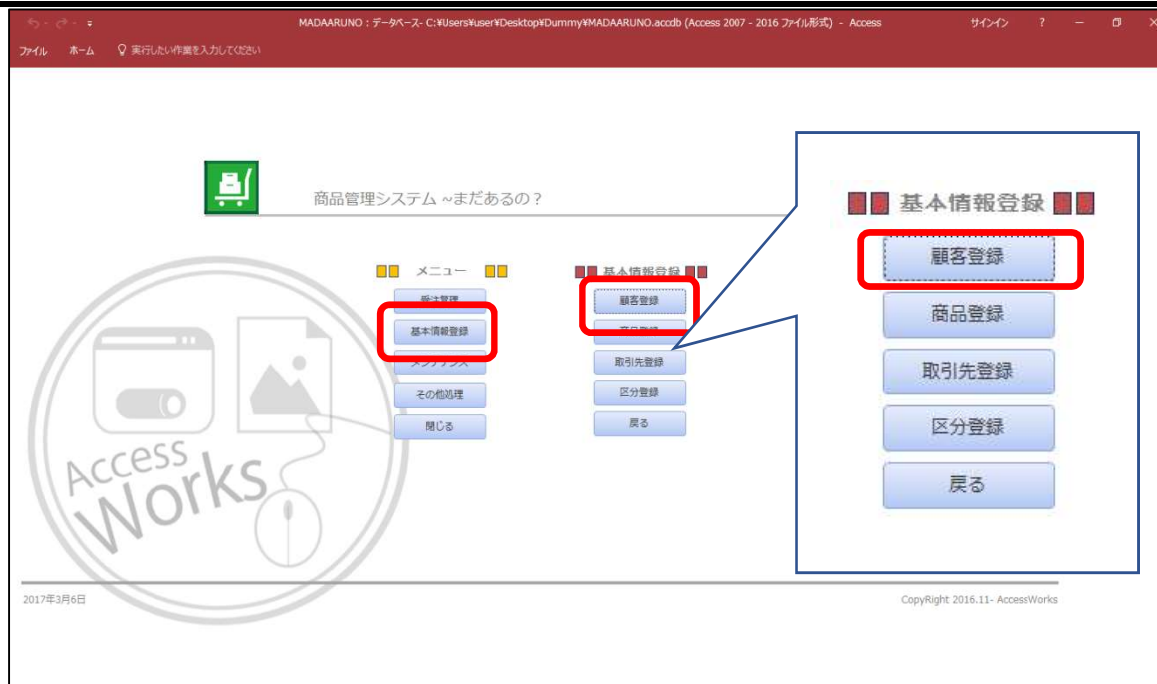
※地区名新規追加の場合は、県または市区町村のみフィールドのみ選択し（地区は選択しない）、新たに地区名を入力して追加等を行ってください。市区町村追加の場合は、件名までフィールド選択して市区町村以下を入力してください。

※修正時の注意点

市区町村について変更があった場合、都道府県と市区町村のみ選択し（地区名は選択しない）、修正を行うことで、すべての地区名が更新されます。そのため、修正時に地区名を指定しない変更を行った場合に誤ってすべて修正されるということが起こりえますので注意してください。

商品管理システム マニュアル～マスタの作成

1. 顧客情報の作成



「基本情報登録」⇒「顧客登録」で顧客情報を作成します。

The screenshot shows the '顧客情報登録' (Customer Information Registration) screen. The title bar indicates the database path: MADAARUNO : データベース- C:\Users\User\Desktop\Dummy\MADAARUNO.accdb (Access 2007 - 2016 ファイル形式) - Access. The screen displays a search bar at the top and a registration form below. The form includes fields for '顧客名' (Customer Name), '住所' (Address), '性別' (Gender), '登録番号' (Registration Number), '顧客状況' (Customer Status), 'TEL' (Telephone), 'FAX' (Facsimile), 'MAIL' (Email), 'PCMAIL' (PC Mail), '備考' (Remarks), and '手帳' (Handbook). The 'TEL' field is highlighted with a red box. The 'TEL' field is highlighted with a red box.

顧客情報登録画面が立ち上がります。新規登録を行いましょう。

■顧客情報検索

法人 ☐ 個人 ☒ 都道府県 顧客 検索 閉じる

■顧客情報登録

登録番号 ※必須項目です

顧客名 テスト 太郎 性別 1 男 法人 ☐ 個人 ☒ 顧客状況

住所 丁目 0010000 都道府県 北海道 市区町村 札幌市北区

町域 2-2-2

マンション名 すずきの第3ビル101

携帯 9999999999 携帯2 8888888888

TEL 7777777777 FAX 6666666666

MAIL test@yahoo.com

PCMAIL test@ezweb.ne.jp

依頼経路 1 HP

備考

予備

登録 削除

「依頼経路」…顧客がどういう経路で本依頼を行ったかを登録します。マスタは「区分登録」画面で登録します。(本項4「区分の作成」参照)

「備考」「予備」…自由仕様欄です

入力が完了したら「登録」ボタンで登録を行います。

■削除について

削除については顧客登録が無いものは削除を行うことができます。

■顧客情報検索

法人 ☐ 個人 ☒ 都道府県 顧客 1 テスト 太郎 検索 閉じる

■顧客情報登録

登録番号 ※必須項目です

顧客名 テスト 太郎 性別 1 男 法人 ☐ 個人 ☒ 登録番号 1

住所 丁目 0010000 都道府県 北海道 市区町村 札幌市北区

町域 2-2-2

マンション名 すずきの第3ビル101

携帯 9999999999 携帯2 8888888888

TEL 7777777777 FAX 6666666666

MAIL test@yahoo.com

PCMAIL test@ezweb.ne.jp

依頼経路 1 HP

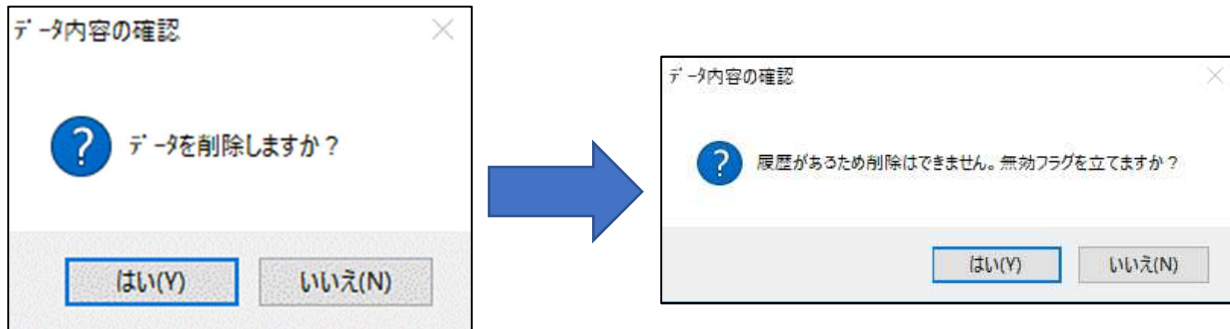
備考

予備

顧客状況 有効

登録 削除

顧客選択し「検索」ボタンを押して検索します。



通常「削除」ボタンを押して削除を行うと「データを削除しますか?」で「はい」を押すと削除されますが、該当者に履歴が存在する場合は削除ではなく、無効フラグが表示されます。

※無効フラグとは?

無効フラグが立つと、通常の注文時の登録で該当顧客が出てこなくなります。

2.商品情報の作成



「基本情報登録」⇒「商品登録」で商品情報を作成します。

The screenshot shows the '商品登録' (Product Registration) form. The form includes fields for Category, Product Division, Status, Product Name, Product Number, Description, Image URL, Supplier, Sales Price, and various dates. There are buttons for '検索' (Search), '商品バーコード発行' (Issue Product Barcode), '閉じる' (Close), '登録' (Register), and '削除' (Delete).

■商品登録画面概要

【検索フィールド】

「カテゴリー」…商品の大きな区分です。区分登録画面で設定します。(本項4「区分の作成」参照)

「商品区分」…商品の小さな区分です。同じく区分登録画面で設定します。

「商品番号」…20 英数文字で任意で設定する識別番号です。

【商品登録フィールド】

「取引先」…商品の購入先（取引先）です。取引先登録画面で登録します。（本項 4「区分の作成」参照）

「備考 1～3」…任意で設定するフリー項目です。

「開始日」「終了日」…商品取り扱いの開始と終了を設定します。想定が社内利用のため、商品切れなどを想定しています。

「注文リミット」…在庫に対してリミット数より少ないかどうかを判断するのに使います。在庫管理画面での表示に使います。

「画像取り込み」ボタン…商品画像を登録するのに使います。

「商品バーコード発行」ボタン…商品バーコードを作成します。

登録は上記概要に合わせて入力を行い「登録」ボタンを押します。

■商品削除

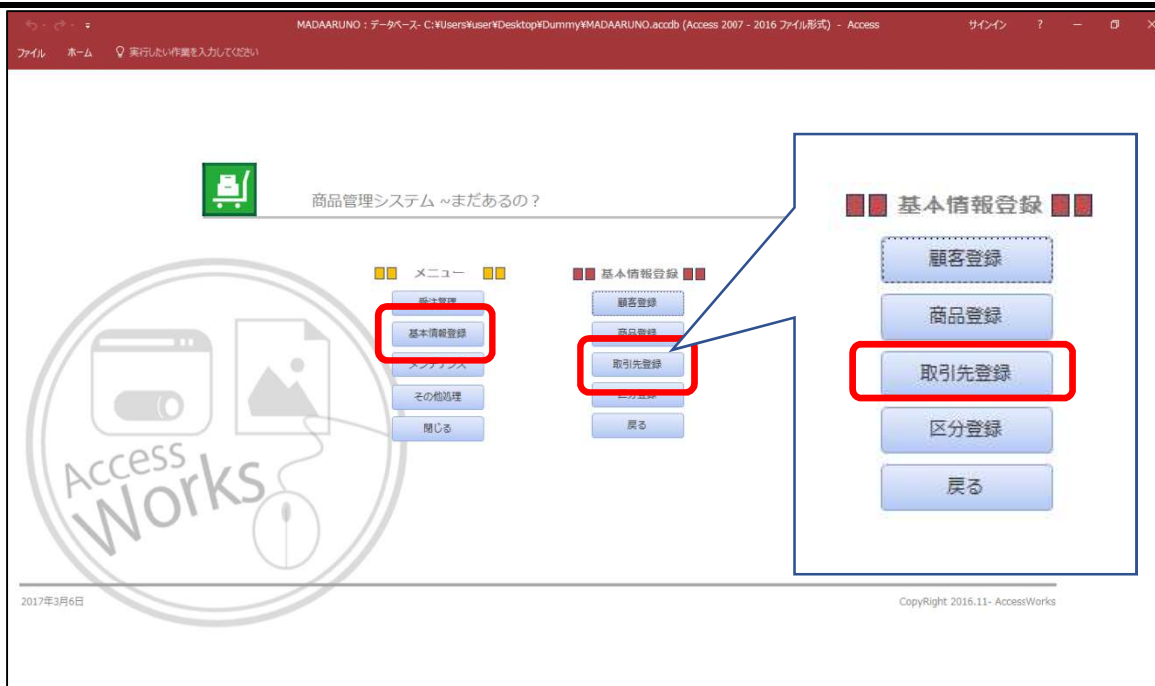
削除した商品を選択し「検索」ボタンで表示します。

間違いが無ければ「削除」ボタンを押します。

■商品の受発注がある場合

「データを削除しますか」の確認の後商品の受発注が実際にある場合は「履歴があるため削除はできません」のメッセージが出ます。無効フラグは削除と違いデータから完全に消すのではなく、商品登録ができない状況にします。

3. 取引先の作成



「基本情報登録」⇒「取引先登録」で取引先情報を作成します。

取引先情報検索 取引先 検索 閉じる

登録番号 1
取引先状況 有効

■取引先情報登録

取引先名

〒 都道府県 市区町村

町域

ビル名

携帯 携帯2

TEL FAX

MAIL

PCMAIL

営業担当

備考

備考2

子備

締め日

支払い方法

預金区分 普通・総合

銀行コード 支店コード

口座番号 口座名義

登録 削除

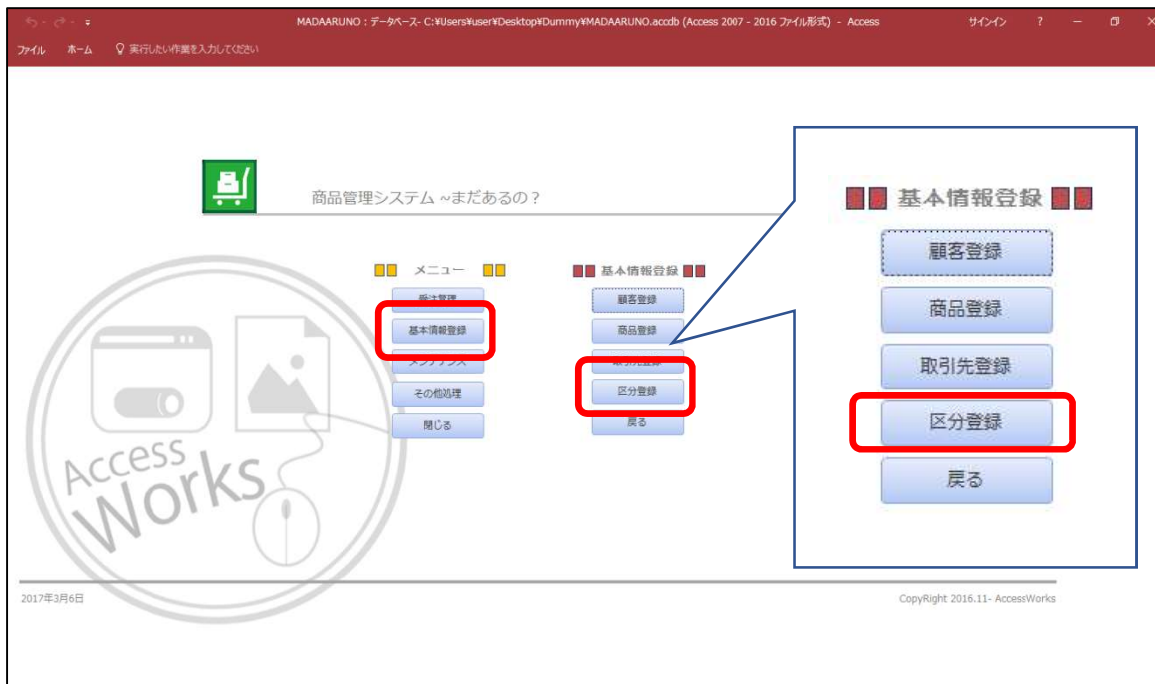
項目の入力を行ったら「登録」ボタンで登録します。

■ 項目の削除～登録がすでにある場合

The screenshot shows the MADAARUNO application window. At the top, there's a search bar for transactions and a '検索' (Search) button. Below it, the '取引先情報登録' (Transaction Counterparty Information Registration) form is displayed. The form contains various fields for company details, including name, address, phone numbers, email, and tax codes. A modal dialog box titled 'データ内容の確認' (Confirm Data Content) is overlaid on the form, asking '履歴があるため削除はできません。無効フラグを立てますか？' (Cannot delete because there is history. Shall I set the invalid flag?). The dialog has two buttons: 'はい(Y)' (Yes) and 'いいえ(N)' (No). In the bottom right corner of the form, there are two buttons: '登録' (Register) and '削除' (Delete). The '削除' button is highlighted with a red rectangle.

削除したい項目を検索し、削除ボタンを押すと削除されますが、すでに商品登録履歴のある取引先は削除できません。無効フラグを立て、以降登録ができなくする処理を行います。

4. 区分の作成



「基本情報登録」⇒「区分登録」で区分情報を作成します。

区分登録画面

区分ID: 4 カテゴリーコード

項目ID:

アタッチCD:

項目追加

項目名修正

削除

閉じる

ID	項目ID	アタッチCD	項目名	削除	更新日
4	1	0	パソコン周辺機器	0	
4	1	1	マウス	0	
4	1	2	マウスパッド	0	
4	2	0	本	0	
4	2	1	学術書	0	
4	2	2	専門書	0	
4	2	3	漫画/コミック	0	
4	3	0	日用品	0	2017/03/01
4	3	1	雑貨	0	2017/03/01

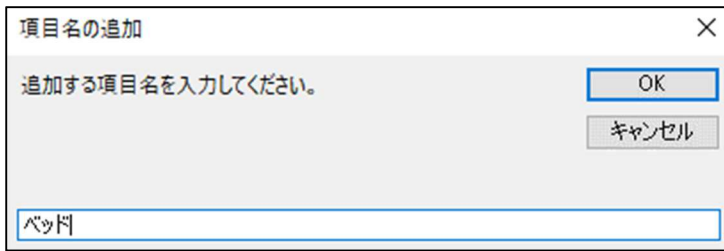
レコード: 1 / 14

検索

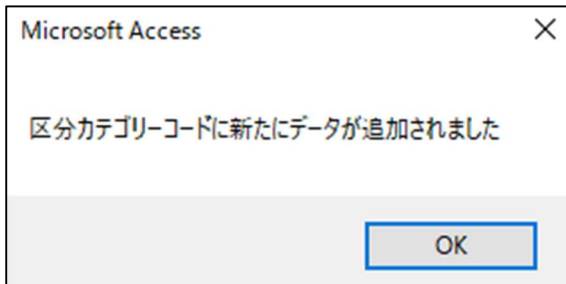
区分登録画面が開いたら変更する区分 ID を選択します。

今回はカテゴリーコードを変更します。

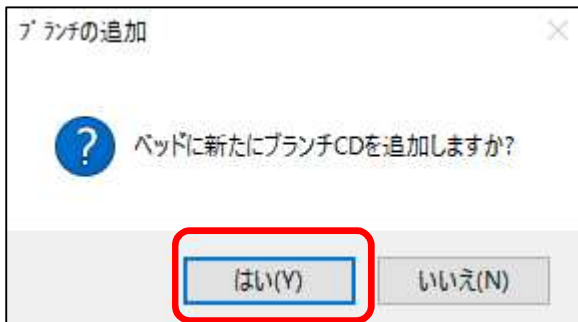
区分 ID を「カテゴリーコード」にして「項目追加」ボタンを押します。



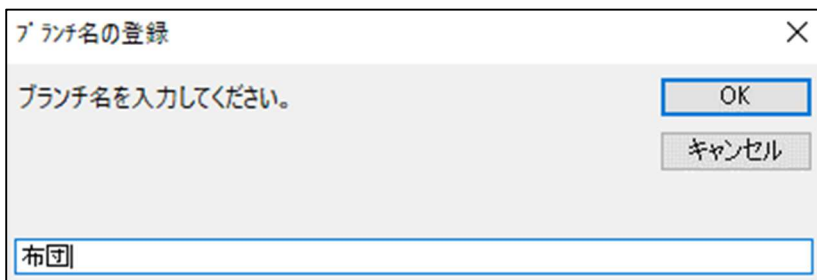
追加する項目名を入力します。今回はベッドで入力します。



追加されました。



カテゴリーコードで項目を増やした場合のみブランチコードを聞かれます。ブランチコードとは商品の小さな区分です。ここで「いいえ」にしてもカテゴリーコードで項目 ID を指定し、「項目追加」を選択すると、ブランチコードの追加が行えます。



今回は「布団」にしてみます。

■区分登録画面

区分ID カテゴリーコード 項目ID ブランチID

■区分ID別一覧 ※編集不可

項目追加 項目名修正 削除 閉じる

ID	項目ID	ブランチCD	項目名	削除	更新日
4	1	0	パソコン周辺機器	0	
4	1	1	マウス	0	
4	1	2	マウスパッド	0	
4	2	0	本	0	
4	2	1	学術書	0	
4	2	2	専門書	0	
4	2	3	漫画/コミック	0	
4	3	0	ベッド	0	2017/03/06
4	3	1	布団	0	2017/03/06

追加されました。

■処理を間違えた時（名前の打ち間違い）

■区分登録画面

区分ID カテゴリーコード 項目ID ベッド
ブランチID 布団

■区分ID別一覧 ※編集不可

項目追加 項目名修正 削除 閉じる

ID	項目ID	ブランチCD	項目名	削除	更新日
4	3	0	ベッド	0	2017/03/06
4	3	1	布団	0	2017/03/06

「布団」から「まくら」に変えてみましょう。

区分ID・項目ID・ブランチIDを入力し、「項目名修正」ボタンを押します。

ブランチ名の修正

ブランチ名を修正してください。

OK

キャンセル

まくら

「まくら」にします。

ID	項目ID	ブランチCD	項目名	削除	更新日
4	3	0	ベッド	0	2017/03/06
4	3	1	まくら	0	2017/03/06

レコード: 1 / 2 フィルターなし 検索

「まくら」に変更されました。

■処理を間違えた時（削除）

MADAARUNO : データベース- C:\Users\User\Desktop\Dummy\MADAARUNO.accdb (Access 2007 - 2016 ファイル形式) - Access

サインイン ? -

ファイル ホーム 実行したい作業を入力してください

■区分登録画面

区分ID: 4 カテゴリーコード: 項目ID: 3 ブランドCD: 0 項目名: ベッド

■区分ID別一覧 ※編集不可

削除 項目名修正 閉じる

ID	項目ID	ブランチCD	項目名	削除	更新日
4	3	0	ベッド	0	2017/03/06
4	3	1	まくら	0	2017/03/06

レコード: 1 / 2 フィルターなし 検索

「まくら」を消します。

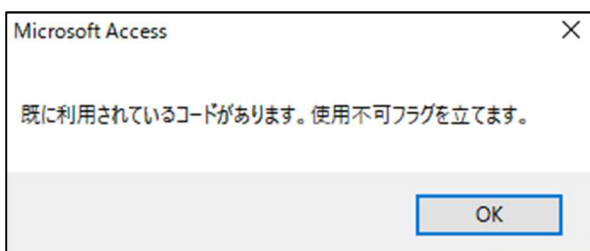
まくらを選択し「削除」ボタンを押します。

ID	項目ID	アタッチCD	項目名	削除	更新日
4	3	0	ベッド	0	2017/03/06

レコード: 1 / 1

削除されました。

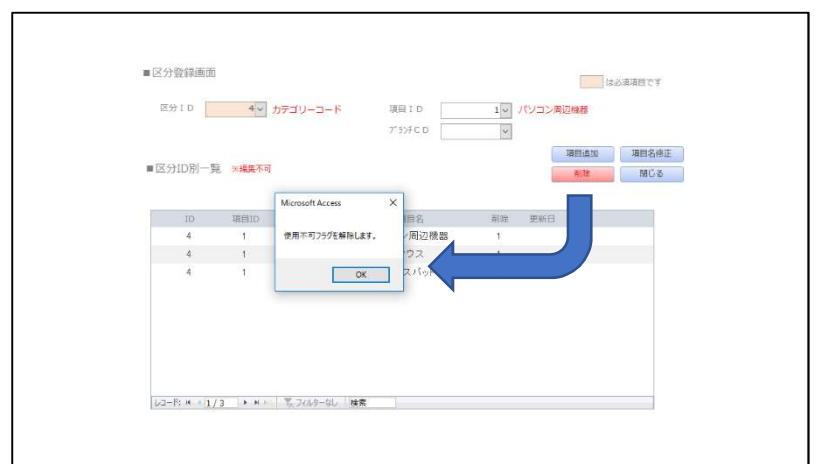
※既に商品が割り当てられている削除は以下エラーが出ます。



ID	項目ID	アタッチCD	項目名	削除	更新日
4	1	0	パソコン周辺機器	1	
4	1	1	マウス	1	
4	1	2	マウスパッド	1	

レコード: 1 / 3

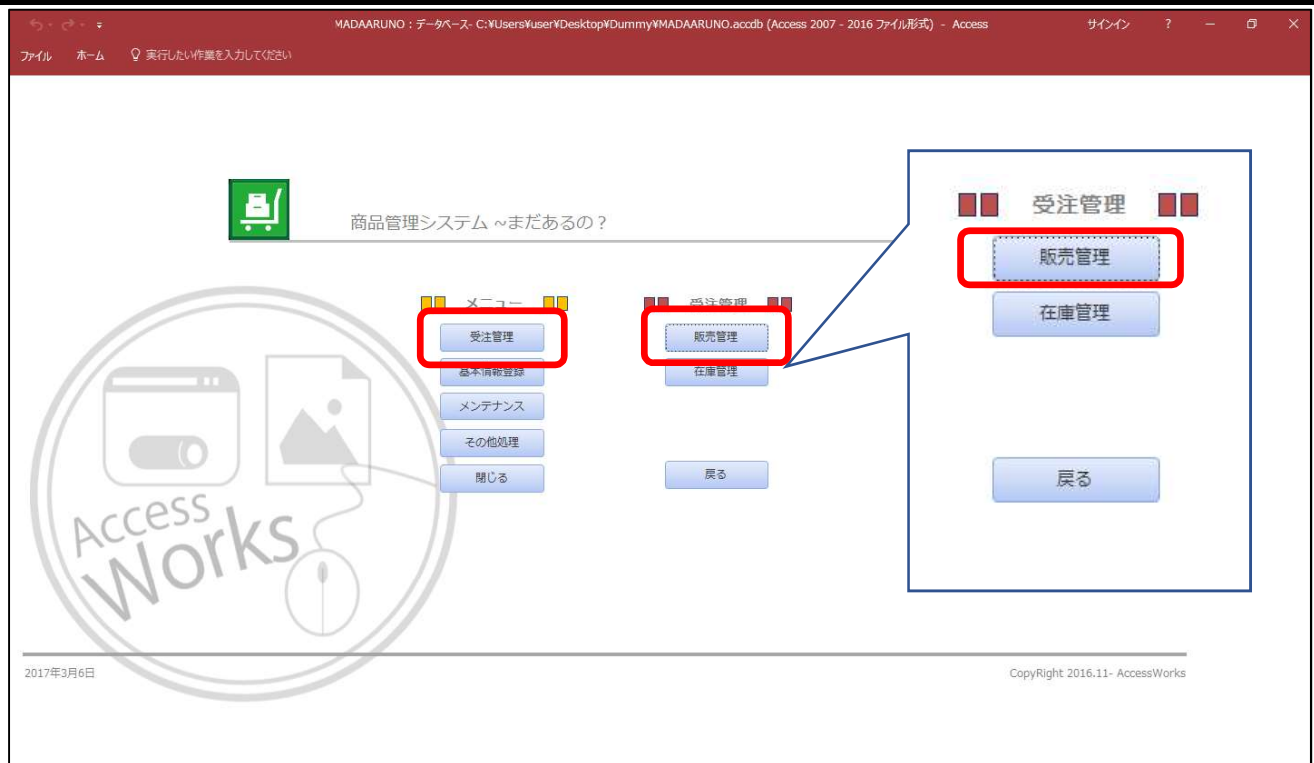
使用不可フラグは「削除」に「1」のフラグが立ちます。



尚、フラグ解除を行う場合は同じ処理（項目選択⇒「削除」ボタン）を行うと解除します。

商品管理システム マニュアル～販売依頼の作成

1. 注文（販売）依頼の作成



「受注管理」⇒「販売管理」で注文登録を行います。

■登録

配送予定日 2017/03/09 顧客番号 顧客検索

配送手段 商品番号 注文取り込み

お支払い方法 注文数 商品一覧

■確認

依頼日 (入力日) 予定で抽出 済みで抽出

顧客番号 確認

販売登録画面が表示されました。

■項目説明

【登録】フィールド

登録フィールドでは、依頼商品の登録が行えます。

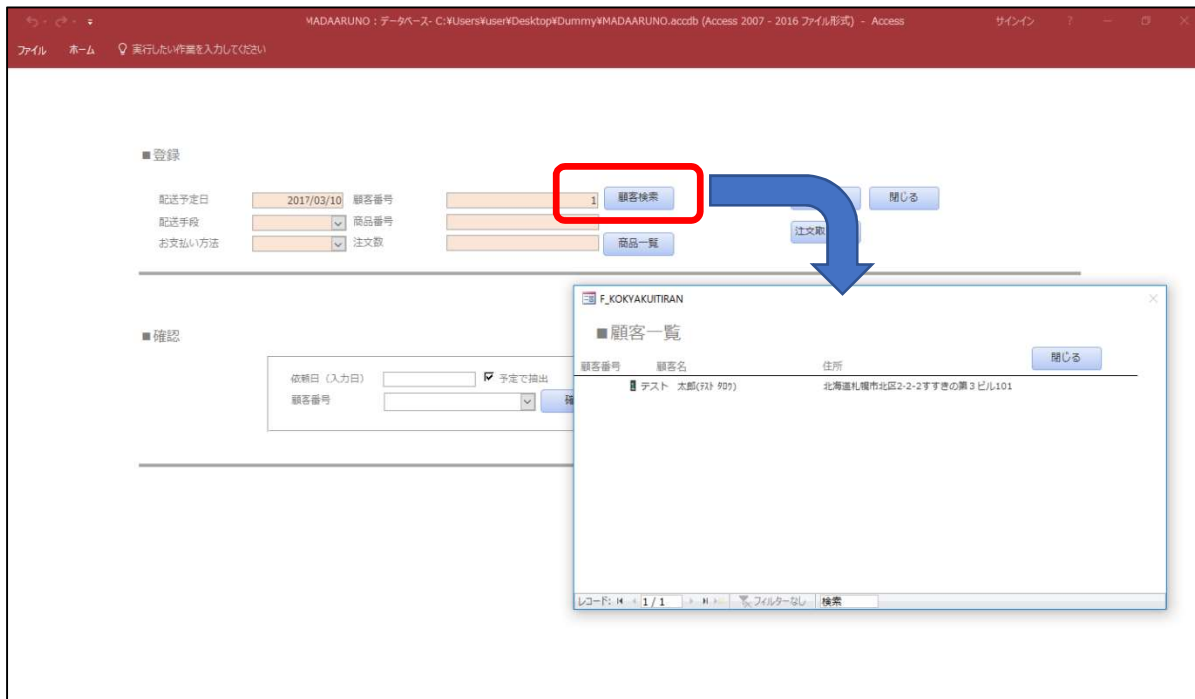
「配送予定日」…商品の配送予定日を登録。「システム設定画面」の「配送設定」の日付で設定されます。(システム設定参照)

「配送手段」…送付の手段を登録します。ここで設定された送付手段で資材の送付が行われます。

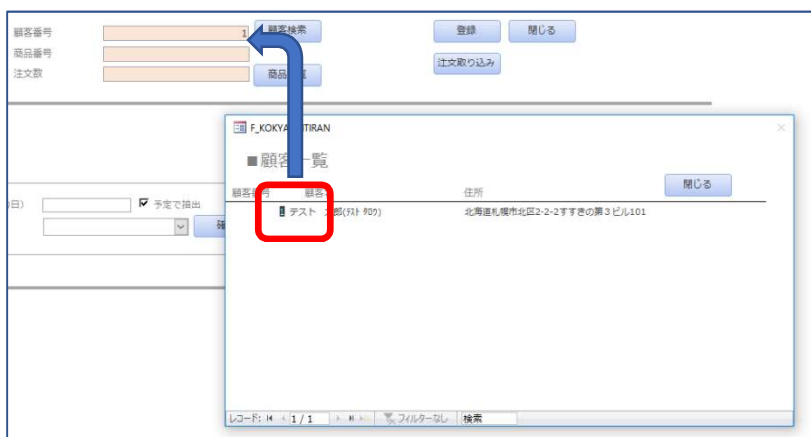
「お支払い方法」…支払いの方法です。

【顧客の登録方法】

① 「顧客検索」ボタンで検索する。



「顧客検索」ボタンを押すと対象顧客が抽出されます。



「顧客一覧」で該当顧客の顧客番号をクリックします。

「顧客番号」欄に顧客番号が登録されます。

② バーコード登録する。

依頼書バーコードで登録

■登録

配達予定日 2017/03/10 顧客番号 顧客検索 登録 終了

配達手段 商品一覧

お支払い方法

■確認

依頼書バーコード (Code39) 日付:2017/03/07 1:01:22 1/1 ページ

顧客	商品番号	注文数
* 1 *	* I R O N 1 4 0 5 6 *	* 1 0 *

注文を行った際に注文バーコードが抽出できます。(本項注文「BC 作成ボタン」の説明参照)

「顧客番号」にカーソルを合わせ、「顧客番号」「商品番号」「注文数」の順にバーコード読み取りを行うことで入力ができます。

またバーコードは商品登録画面で抽出する「商品バーコード作成」からも作成ができます。

※バーコードの種類

バーコードは CODE39 という形式を採用しています。

POS も CODE39 が利用できるものをご使用ください。



【確認】フィールド

■ 確認

依頼日（入力日）

☒ 予定で抽出

☐ 済みで抽出

顧客番号

確認

確認フィールドは「依頼日（入力日）」「顧客番号」で選択を選ぶことができます。またそれぞれの項目を「予定」か「送付済み」かで選択できます。「依頼日（入力日）」「顧客番号」を選択しない場合は、予定の全件、済みの全件で抜き取ることができます。

今回は予定を抽出してみます。

「予定で抽出」をクリックし、確認ボタンを押します。

MADAARUNO : データベース- C:\Users\User\Desktop\Dummy\MADAARUNO.accd (Access 2007 - 2016 ファイル形式) - Access
サインイン ?

■ 確認画面

☐ メール使用ラベル

☐ 宛名ラベル

☒ CSV抽出

ラベル作成

支払期限日

請求書作成

請求書本文作成

支払日

入金処理

対象者作成

注文Bc作成

キャンセル日

キャンセル処理

発送処理確定

削除

金庫チェック

閉じる

登録番号: 1

顧客番号: 1

テスト 太郎

商品: IRON14056

アイロン型マウス

注文数: ¥10

請求額: ¥15,000

修正

発送予定日: 2017/03/10

発送日: 9999/12/31

発送番号: 1

再送回数: 0

前発送日: 9999/12/31

キャンセル日: 9999/12/31

返品日: 9999/12/31

発送方法: 3

ゆうパック

配送代金: あり

¥600

支払方法: 1

口座引き落とし

支払期限日: 9999/12/31

支払日: 9999/12/31

請求書作成日: 9999/12/31

確認画面が抽出されました。

「予定」で抽出できるものは「発送処理確定」を行っていないものです。（発送日が入っていないもの）

■対象者の選択

<input checked="" type="checkbox"/>	登録番号: 2	顧客番号: 1	テスト 太郎	商品: IRON14056	アイロン型マウス	注文数: ¥10	請求額: ¥15,000
	発送予定日: 2017/03/10	発送日: 9999/12/31	発送番号: 1	再送回数: 0	前発送日: 9999/12/31	キャンセル日: 9999/12/31	返品日: 9999/12/31
	発送方法: 3	ゆうパック	配送代金: あり	¥600	支払方法: 1	口座引き落とし	支払期限日: 2017/04/07
					支払日: 9999/12/31	請求書作成日: 2017/03/07	<input type="button" value="修正"/>

対象者は対象者のチェックボックスを入れることで対象者となります。

一括で全員を対象とする場合は、「全件チェック」ボタンを押して対象化します

■確認画面項目内容

【ラベル作成フィールド】

■ 確認画面	<input type="checkbox"/> メール使用ラベル <input type="checkbox"/> 宛名ラベル <input checked="" type="checkbox"/> CSV抽出 <input type="button" value="ラベル作成"/>
--------	---

配送手段（メール便・宛名ラベル・CSV 抽出）を選択し「ラベル作成」ボタンを押すことで、ラベルデータを抽出することができます。

登録番号: 2	顧客番号: 1	テスト 太郎	商品: IRON14056	アイロン型マウス	注文数: ¥10	請求額: ¥15,000
<input checked="" type="checkbox"/>	発送予定日: 2017/03/10	発送日: 9999/12/31	発送番号: 1	再送回数: 0	前発送日: 9999/12/31	キャンセル日: 9999/12/31
	発送方法: 3	ゆうパック	配送代金: あり	¥600	支払方法: 1	口座引き落とし
					支払期限日: 9999/12/31	支払日: 9999/12/31
					請求書作成日: 9999/12/31	<input type="button" value="修正"/>

「メール便」・「宛名ラベル」は商品の発送方法がメール便、「CSV 抽出」はゆうパックになっているものが抽出されます。

※CSV 抽出について

CSV 抽出は、ゆうパックラベルやヤマト運輸 i-cat などの配送ラベル作成支援ツールを利用するための、CSV 抽出です。

そのため CSV 抽出の条件はそれぞれのツールに合わせられるよう、設定ができます。（「CSV 設定」参照）

【支払期限日フィールド】

支払期限日	<input type="text"/>	<input type="button" value="請求書作成"/>	<input type="button" value="請求書本文作成"/>
-------	----------------------	--------------------------------------	--

支払期限日を設定し請求書作成を行います。（以下例では 2017 年 4 月 7 日）

※請求書の作成

■ 請求書兼送付内容確認 1 日付:2017/03/07 1:33:36

テスト 太郎 様

この度はご注文ありがとうございました。
早速ですが以下明細の商品をお送りいたしましたのでご確認ください。
内容をご確認の上問題等無ければ、本書記載の期限日までにご注文額のお支払いをよろしくお願いいたします。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

商品番号	商品名	依頼数	請求金
IRON14056	15000	¥10	¥15,000

支払期限日:2017/04/07 送料代金:¥600 商品請求合計:¥15,000
請求合計:¥15,600

「請求書作成」ボタンを押すと、上記表が抽出されます。

F_PRINT

☒ 印刷する ☐ PDFにする ☐ CSVにする

実行 閉じる

問題が無ければ「印刷する」ボタンで印刷します。(PDF にもできます)

※本文変更について

支払期限日 請求書作成 請求書本文作成

「請求書本文作成」ボタンを押すと、本文の作成が行えます。

F_HONBUN

タイトル ■ 請求書兼送付内容確認書 保存 閉じる

この度はご注文ありがとうございました。
早速ですが以下明細の商品をお送りいたしましたのでご確認ください。
内容をご確認の上問題等無ければ、本書記載の期限日までにご注文額のお支払いをよろしくお願いいたします。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

レイアウトを整え「保存」ボタンを押すことで帳票を変更できます。

【入金処理フィールド】

支払日	<input type="text"/>	入金処理
-----	----------------------	------

支払日を入力し入金処理を行います。

【キャンセルフィールド】

キャンセル日	<input type="text"/>	<input type="button" value="キャンセル処理"/>
--------	----------------------	--

キャンセル日を入力しキャンセル処理を行います。

【対象者作成ボタン】

[illegible]

「対象者作成」ボタンを押すと、対象者の詳細がレポート化されます。

レポート化されたものは印刷・PDF・CSV化できます。※ただし CSV 化はデータソースが抽出されるため同じデータではありません。

【注文 BC 作成ボタン】

The screenshot shows a web application interface for creating an order BC. At the top, there are checkboxes for 'メール使用ラベル' (Email use label), '宛名ラベル' (Recipient label), and 'CSV抽出' (CSV extraction), with a 'ラベル作成' (Create label) button. Below this, there's a section for '支払期限日' (Payment deadline date) set to '2017/04/07', with buttons for '請求書作成' (Create invoice) and '請求書本文作成' (Create invoice body). Further down, there are input fields for '支払日' (Payment date) and 'キャンセル日' (Cancellation date), with buttons for '入金処理' (Payment processing) and 'キャンセル処理' (Cancellation processing). On the right side, there are buttons for '対象者作成' (Create target), '注文Bc作成' (Create order BC), '発送処理確定' (Confirm shipping processing), and '削除' (Delete). The '注文Bc作成' button is highlighted with a red rectangle. A large blue arrow points from this button to a preview window below. The preview window shows a barcode and the text '■ 依頼書/バーコード (Code39)'. A small 'F_PRINT' dialog box is also visible, with options for '印刷する' (Print), 'PDFにする' (Convert to PDF), and 'CSVにする' (Convert to CSV), and buttons for '実行' (Execute) and '閉じる' (Close).

注文内容がバーコード化されます。

【発送処理確定ボタン】

The screenshot shows the same web application interface as above, but with the '発送処理確定' (Confirm shipping processing) button highlighted with a red rectangle. The '注文Bc作成' button is no longer highlighted. The 'F_PRINT' dialog box is also present.

発送処理確定とは、注文受付後に商材を送付したら処理を行い、発送処理の終了登録を行います。
具体的には「発送処理確定」を行うことで、発送日が入り、「発送済み」という事になります。

■確認画面

☐ メール使用ラベル ☐ 宛名ラベル ☒ CSV抽出

支払期限日:

支払日:

キャンセル日:

登録番号: 2 顧客番号: 1 テスト 太郎 商品: IRON14056 アイロン型マウス 請求額: ¥10 請求額: ¥15,000

☒ 発送予定日: 2017/03/10 発送日: 9999/12/31 発送番号: 1 再送回数: 0 前発送日: 9999/12/31 キャンセル日: 9999/12/31 修正

発送方法: 3 ゆうパック 配送代金: あり ¥600 支払方法: 1 口座引き落とし 支払期限日: 9999/12/31 支払

発送確定処理の確認

? 発送確定処理を行いますよろしいですか？

Microsoft Access

処理を行いました。フォームを閉じます

確認時に「はい」を押すといったんフォームを閉じるので、再度検索を行います。

登録番号: 2 顧客番号: 1 テスト 太郎 商品: IRON14056 アイロン型マウス

☒ 発送予定日: 2017/03/10 発送日: 9999/12/31 発送番号: 1 再送回数: 0 前発送日: 9999/12/31 キャンセル日: 9999/12/31

発送方法: 3 ゆうパック 配送代金: あり ¥600 支払方法: 1 口座引き落とし 支払期限日: 9999/12/31 支払

登録番号: 2 顧客番号: 1 テスト 太郎 商品: IRON14056 アイロン型マウス

☐ 発送予定日: 2017/03/10 発送日: 2017/03/07 発送番号: 0 再送回数: 0 前発送日: 9999/12/31

発送方法: 3 ゆうパック 配送代金: あり ¥600 支払方法: 1 口座引き落とし 支払期限日: 9999/12/31 支払

発送日が変更しています。

【削除ボタン】

削除ボタンを押すと削除ができます。

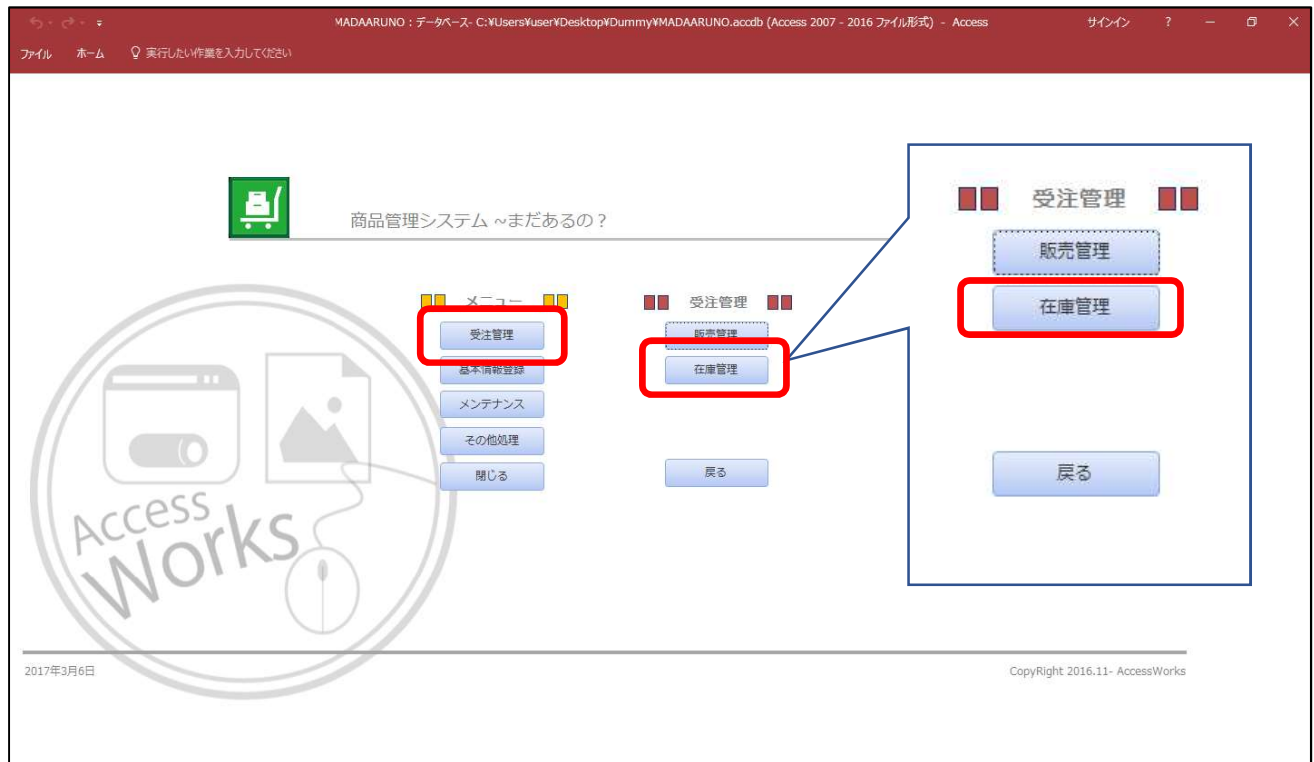
発送日・入金日・キャンセル日が入っている場合、削除はできません。

【修正ボタン】

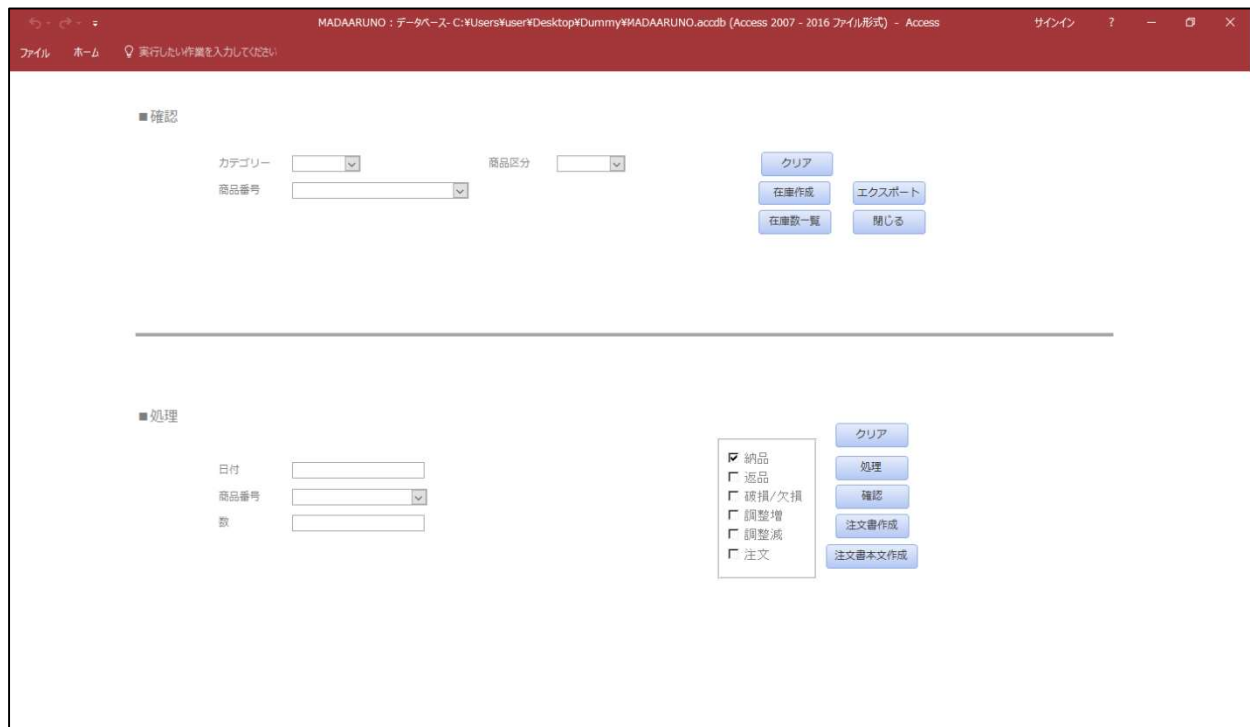
修正は「注文数」「請求額」「配送代金」の修正を行うことができます。

直接画面上で変更を行い「修正」ボタンを押します

商品管理システム マニュアル～在庫管理



「受注管理」⇒「在庫管理」で在庫管理を行います。



在庫管理画面が開きました。

■在庫管理画面項目内容

【確認フィールド】

■ 確認

カテゴリー

▼

商品区分

▼

クリア

商品番号

▼

在庫作成

エクスポート

在庫数一覧

閉じる

「クリア」ボタン…確認項目の入力クリアを行います。

「在庫作成」…注文分の集計を取り在庫数を算出する作業を行います。在庫数は発送日が入っているものを中心に数を取
得します。集計が行えているかどうかは「受注管理」⇒「販売管理」⇒「確認」で推移する確認画面で確認できます。

■ 確認画面

☐ メール使用ラベル
 ☐ 宛名ラベル
 ☒ CSV抽出

ラベル作成

支払期限日

請求書作成

請求書本文作成

支払日

入金処理

対象者作成

注文Bc作成

発送処理確定

キャンセル日

キャンセル処理

削除

金件チェック

閉じる

登録番号: 8

顧客番号: 1

リスト 太郎

商品: OB2401243

注文数: ¥20

請求額: ¥70,000

☐ 発送予定日: 2017/03/10
 ☐ 発送日: 2017/03/07
 発送番号: 0
 再送回数: 0
 前発送日: 9999/12/31
 キャンセル日: 9999/12/31
 返品日: 9999/12/31
 集計フラグ: 未

修正

発送方法: 3

ゆうパック

配送代金: 187

¥600

支払方法: 3

郵便振り込み

支払期限日: 9999/12/31

支払日: 9999/12/31

請求書作成日: 9999/12/31

「発送日」が 9999/12/31 以外・「集計フラグ」が「未」になっていることに注目。

このままでは集計がされません。

■ 確認

カテゴリ 商品区分

商品番号

在庫管理画面で「在庫作成」ボタンを押します。

■ 在庫数

日付: 2017/03/07 10:46:12 1/1 ページ

商品番号	商品名	利用	リミット数	出荷	納品	返品	廃棄	調整増	調整減	在庫	依頼残
OB2401243	赤ずきんちゃんの謎	利用中	5	20	0	0	0	0	0	-20	-25

F_PRINT

印刷する 実行

PDFにする 閉じる

CSVにする

「在庫数」のプレビューが表示され、在庫が作成されました。

登録番号: 1 顧客番号: 1 テスト 太郎 商品: OB2401243 赤ずきんちゃんの謎 注文数: ¥20 請求額: ¥70,000

☐ 発送予定日: 2017/03/10 発送日: 2017/03/07 発送番号: 0 再送回数: 0 前発送日: 9999/12/31 キャンセル日: 9999/12/31 返品日: 9999/12/31 集計フラグ: 済 修正

発送方法: 3 ゆうパック 配送代金: あり ¥600 支払方法: 3 郵便振り込み 支払期限日: 9999/12/31 支払日: 9999/12/31 請求書作成日: 9999/12/31

集計フラグが「済」に変わりました。

「在庫数一覧」…在庫数の帳票を抽出します。

■ 在庫数

日付: 2017/03/07 10:46:12 1/1 ページ

商品番号	商品名	利用	リミット数	出荷	納品	返品	廃棄	調整増	調整減	在庫	依頼残
OB2401243	赤ずきんちゃんの謎	利用中	5	20	0	0	0	0	0	-20	-25

F_PRINT

印刷する 実行

PDFにする 閉じる

CSVにする

※項目内容

「利用」…商品の取り扱いがあれば「利用中」なければ「終了」

「リミット数」…商品の取り扱い設定画面で登録したリミット数です。想定した使用はリミット数によって最低在庫保持数を決め、それを下回る在庫の時には赤字で表示されるようにします。

「出荷」…商品の出荷されたものの集計値です。

「納品」…納品処理が行われた集計値です。

「返品」…返品してそのまま次に利用するものの集計値です。

「廃棄」…廃棄したものの集計値です。

「調整増」「調整減」…棚卸時の調整数です。

「在庫」…増数（納品+返品+調整増）-減数（出荷+廃棄+調整減）。

「依頼残」…在庫-リミット数を引いて数。0 以下だと赤字表示されます。

【処理フィールド】

■ 処理

日付

商品番号

数

☒ 納品
☐ 返品
☐ 破損/欠損
☐ 調整増
☐ 調整減
☐ 注文

クリア

処理

確認

注文書作成

注文書本文作成

「クリア」ボタン…処理項目の入力クリアを行います。

「処理」ボタン…「日付」・「商品番号」を指定しボタン横の「納品」～「注文」の区分を選択することで、同処理を行います。納品処理を行ってみましょう。

■ 処理

日付

2017/03/01

商品番号

OB2401243

赤ずきんちゃんの謎

数

100

☒ 納品
☐ 返品
☐ 破損/欠損
☐ 調整増
☐ 調整減
☐ 注文

クリア

処理

確認

注文書作成

注文書本文作成

2017/3/1に「100」の納品で処理します。

■ 在庫数

商品番号

商品名

利用

仕入数

出荷

納品

返品

廃棄

調整増

調整減

在庫

依頼数

OB2401243

赤ずきんちゃんの謎

利用中

5

20

100

0

0

0

0

80

75

日付:2017/03/07 11:08:34 1/1 ページ

F_PRINT

☒ 印刷する
☐ PDFにする
☐ CSVにする

実行

閉じる

納品され在庫数が変わりました。

「確認」…「納品」～「注文」の区分を選択することで過去の履歴を確認できます。

■ 在庫数

商品番号

商品名

作業名

処理指定日

数量数

OB2401243

赤ずきんちゃんの謎

納品

2017/03/01

100

OB2401243

赤ずきんちゃんの謎

納品

2017/03/06

100

OB2401243

赤ずきんちゃんの謎

納品

2017/03/07

100

日付:2017/03/07 11:39:07 1/1 ページ

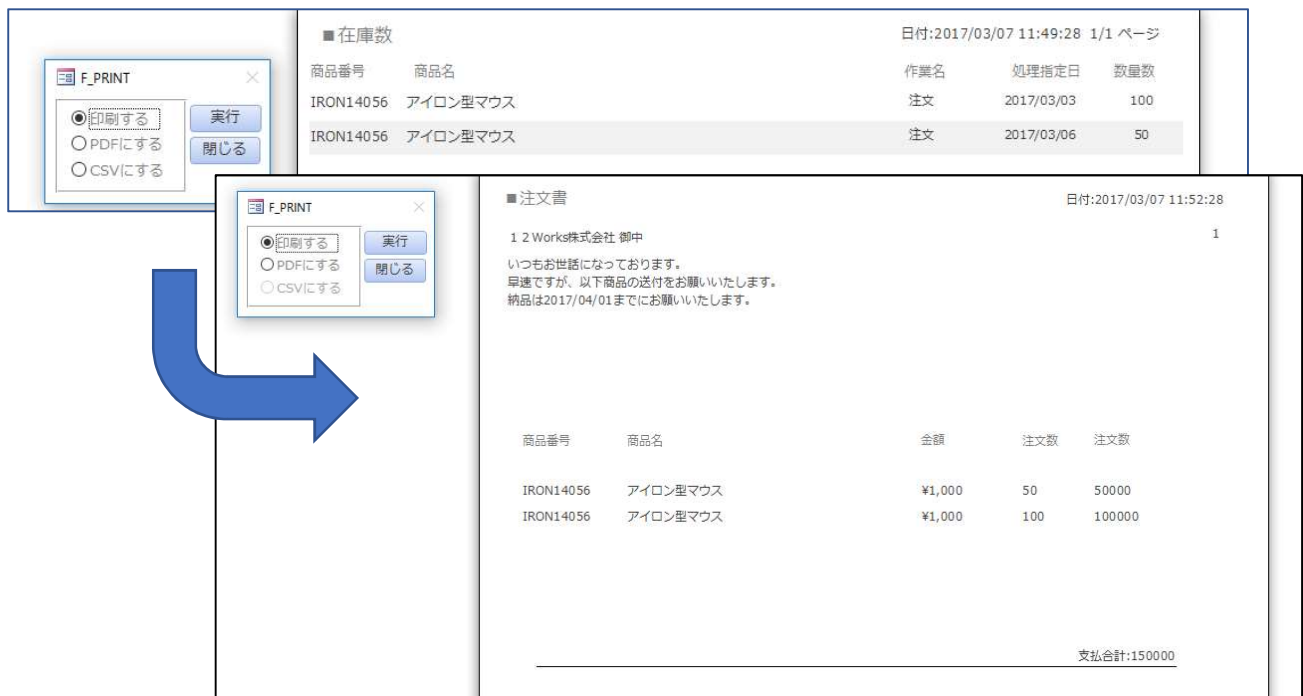
F_PRINT

☒ 印刷する
☐ PDFにする
☐ CSVにする

実行

閉じる

「注文書作成」…注文書の作成を行います。「処理」で注文がある場合に限り、注文書の作成が行えます。



■ 在庫数

日付:2017/03/07 11:49:28 1/1 ページ

商品番号	商品名	作業名	処理指定日	数量数
IRON14056	アイロン型マウス	注文	2017/03/03	100
IRON14056	アイロン型マウス	注文	2017/03/06	50

■ 注文書

日付:2017/03/07 11:52:28 1

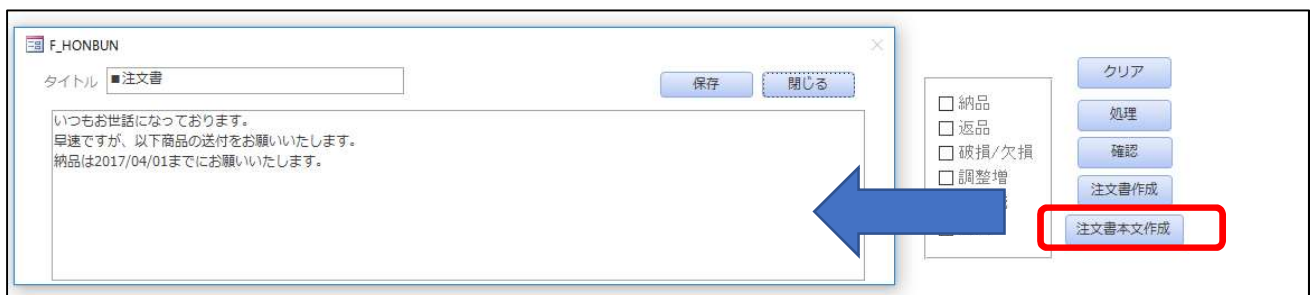
1 2 Works株式会社 御中

いつもお世話になっております。
早速ですが、以下商品の送付をお願いいたします。
納品は2017/04/01までをお願いいたします。

商品番号	商品名	金額	注文数	注文数
IRON14056	アイロン型マウス	¥1,000	50	50000
IRON14056	アイロン型マウス	¥1,000	100	100000

支払合計:150000

「注文書本文作成」…注文書上部本文の作成を行います。



■ F_HONBUN

タイトル ■ 注文書

保存 閉じる

いつもお世話になっております。
早速ですが、以下商品の送付をお願いいたします。
納品は2017/04/01までをお願いいたします。

☐ 納品
☐ 返品
☐ 破損/欠損
☐ 調整増

クリア
 処理
 確認
 注文書作成
 注文書本文作成

商品管理システム マニュアル～メンテナンス CSV 設定：管理者のみ



「メンテナンス」⇒「CSV 設定」で CSV 設定を行います。



CSV エクスポート条件設定画面が出ました。

本画面で行うのは、発送データ作成のための CSV 抽出条件を設定する画面です。

■CSVエクスポート条件設定～発送データ用

選択フィールド

T01ID
KOKYAKUNA
KOKYAKUKANA
SEIBETU
POSTALNO
ADD1
ADD2
ADD3
ADD4
MOBILE
MOBILE2
TEL
FAX
MAIL
PCMAIL

抽出条件1 KOKYAKUNA
抽出条件2 KOKYAKUKANA
抽出条件3 POSTALNO
抽出条件4 ADD1
抽出条件5 ADD2
抽出条件6 ADD3
抽出条件7 ADD4
抽出条件8 MOBILE
抽出条件9 TEL
抽出条件10 MAIL
抽出条件11 MOBILE2
抽出条件12
抽出条件13
抽出条件14
抽出条件15

右の抽出条件フィールド押下後左の選択フィールドを押すと条件が入ります。

■CSVエクスポート条件設定～発送データ用

抽出条件1 KOKYAKUNA
抽出条件2 KOKYAKUKANA
抽出条件3 POSTALNO
抽出条件4 ADD1
抽出条件5 ADD2
抽出条件6 ADD3
抽出条件7 ADD4
抽出条件8 MOBILE
抽出条件9 TEL
抽出条件10 MAIL
抽出条件11 MOBILE2
抽出条件12
抽出条件13
抽出条件14
抽出条件15

選択フィールド

T01ID
KOKYAKUNA
KOKYAKUKANA
SEIBETU
POSTALNO
ADD1
ADD2
ADD3
ADD4
MOBILE
MOBILE2
TEL
FAX
MAIL
PCMAIL

閉じる

削除の時は
左の選択フィールドを
一度クリックしてから
抽出条件を削除してください。

保存

入ったら「保存」ボタンを押します。

確認画面

☐ メール使用ラベル ☐ 宛名ラベル ☒ CSV抽出

支払期限日

支払日

キャンセル日

登録番号: 1 顧客番号: 1 テスト 太郎 商品: IRON14056 アイロン型マウス 注文数: 10 請求額: 15,000
 発送予定日: 2017/03/10 発送日: 9999/12/31 再送回数: 0 前発送日: 9999/12/31 再発送日: 9999/12/31 返品日: 9999/12/31 修正
 発送方法: 3 ゆうパック 配送代金: あり ¥700 支払方法: 1 口座引き落とし 支払期限日: 2017/04/07 支払日: 9999/12/31 請求書作成日: 9999/12/31

「基本情報登録」⇒「販売管理」⇒「確認」で表示される確認画面で作成する配送用ラベルデータの CSV 出力時の項目に反映されます。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
1	KOKYAKUNA	KOKYAKUKANA	POSTALNO	ADD1	ADD2	ADD3	ADD4	MOBILE	TEL	MAIL	MOBILE2	No12	No13	No14	No15
2	テスト 太郎	テスト太郎	10000 北海道	札幌市北区	2002/2/2	すすきの第3ビル101		999999999999	7777777777	test@yahoo.com	888888888888				
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															
20															
21															
22															
23															

「MOBILE2」が反映されました。

商品管理システム マニュアル～メンテナンス バックアップ・最適化：管理者のみ



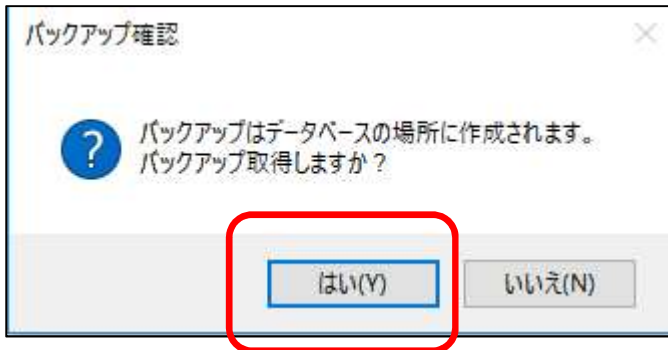
「メンテナンス」⇒「システム設定」でバックアップ・最適化を行います。



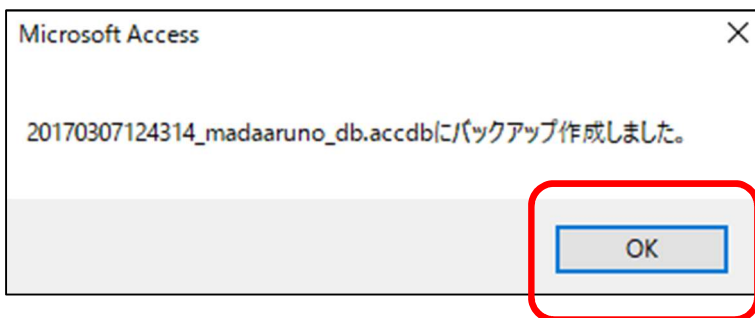
下部チェックボックス上がシステム（データベース）バックアップ。下がデータベース最適化です。

1.バックアップ～データベースバックアップの方法

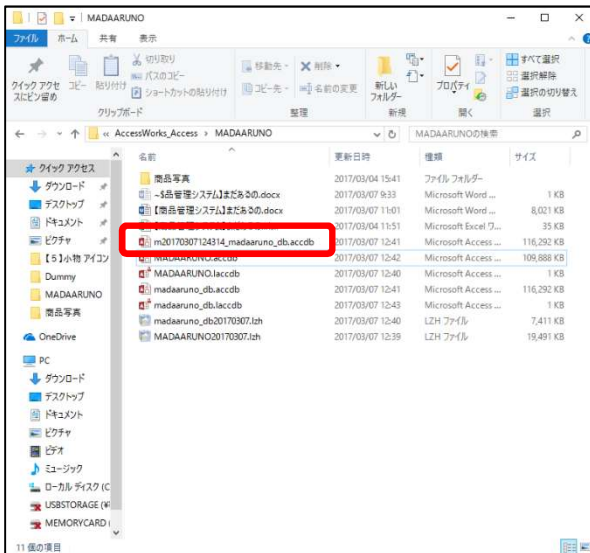
「データベースと同じ場所にバックアップを作成する」にチェックを入れた状態で「実行」ボタンを押します。



上記表示が出ますので、「はい」を押します。



バックアップの作成を行いました。



データベースと同じフォルダにバックアップを取ります。

■データベースバックアップを何故とるのか

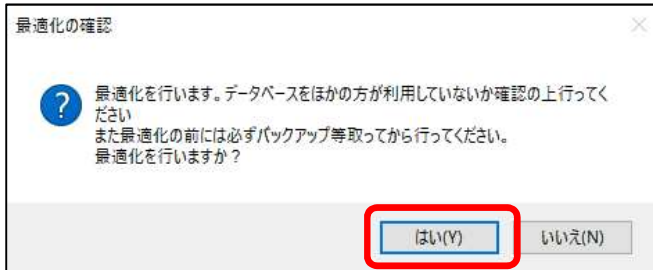
バックアップは本来、システムが何らかの障害が起きた時に速やかに元の状態に戻すために取るものです。

通常サーバーなどで管理されるものはサーバー内にバックアップ処理をすることがほとんどではありますが、Accessは小規模ネットワークと呼ばれるサーバーを介さないデータベース構築が可能になった、利便性が高いものである一方で、障害が起きやすいデメリットがあります。

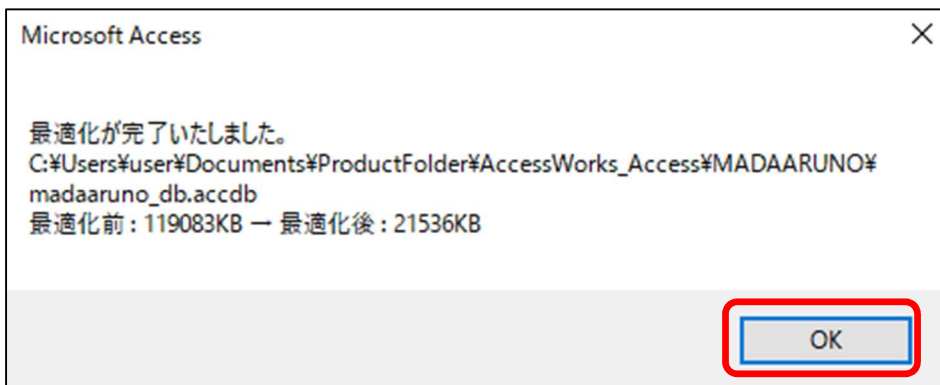
そのため、バックアップをこまめに取る（作業終了後など）ことで危険性を回避することが大変重要です。

2.最適化

データベースを最適化するにチェックを入れた状態で「実行」ボタンを押します。



上記表示が出ますので「はい」を押します。



■なぜ最適化する必要があるのか

Access はその使用に伴って一時的にオブジェクトが生成されることがあります。オブジェクトはシステム終了後も残り続け、データベースファイルのサイズを上げてしまいます。

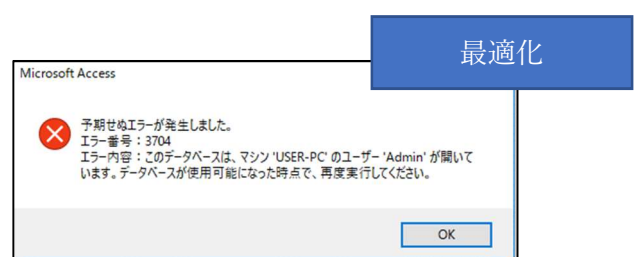
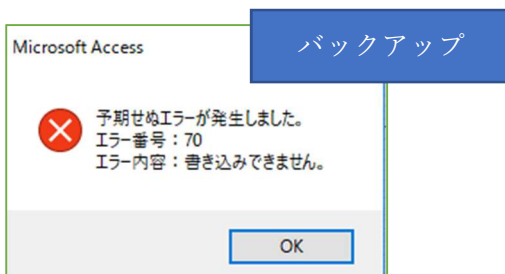
通常の作業内であればそこまで影響はないかもしれませんが、システムやデータが増えるに伴いパフォーマンスの低下を生み、ひどい時にはデータベースファイル自体を壊してしまうこともあります。

壊れたデータベースはもう使い物になりません。

最適化はファイルの肥大化を防ぐとともに、日々のシステムパフォーマンスを上げることも目的としています。

必ずバックアップは毎日、最適化は定期的に行いましょう。

■取得の失敗



最適化もバックアップもデータベースと接続することで行うことができますが、何らかの事情でその接続が切れずに上記エラーが発生します。エラー時は再度システムを立ち上げ直し、誰も使っていないことを確認して、作業を再開してください。

商品管理システム マニュアル～登録制限解除：有料申し込み後の処理方法

1. システム有料サービスの申し込み方法

有料申し込みはメールフォームより (<http://works.zatta.red/lib/content.php?mode=contact>) お申し込みください。

有料の詳細は HP (<http://works.zatta.red/lib/content.php?mode=usesite>) を参照ください。

有料申し込みを行うと支払先口座の指定がございました。

商品管理システムの有償版はライセンス無し（ユーザーまたは PC 利用台数制限無し）の 5400 円（税込み）で販売しております。

■キーファイルの取り込み

有償申し込みをいただくと、入金確認後 1～3 営業日程度でキーファイルの発行を行います。

キーファイルの取り込み方法（入力制限の解除）は次ページ 2.をご確認ください。

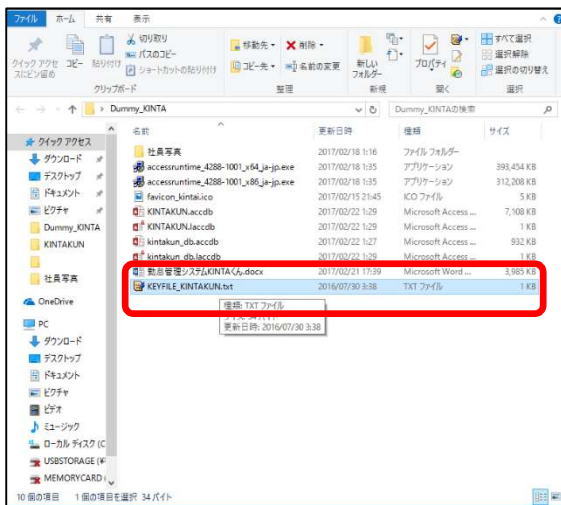
■ご購入後の特典

以下対応を行います。

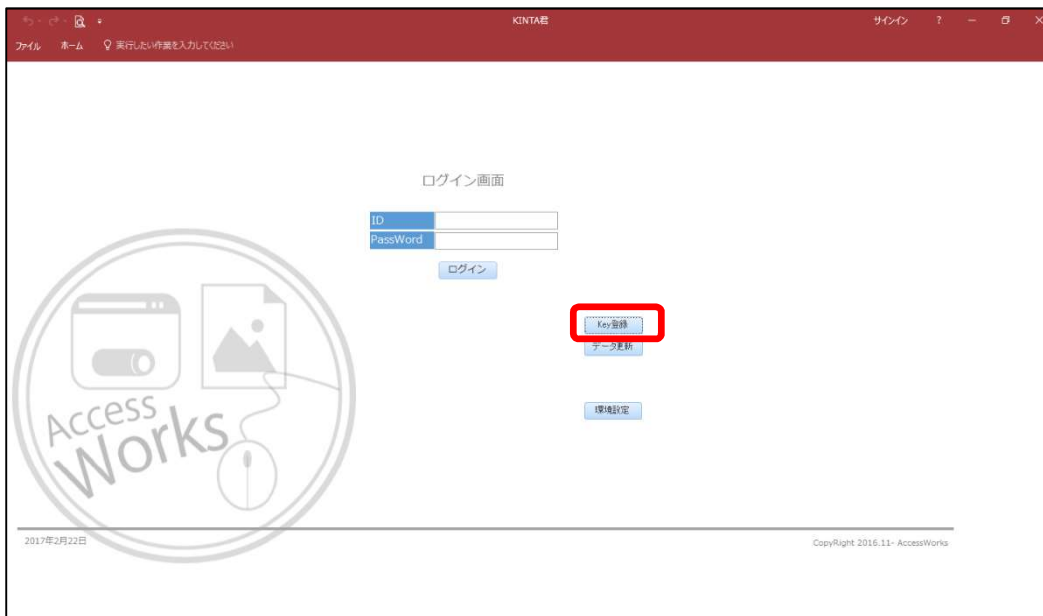
- ・注文書・請求書の作り直し（本システムでは汎用性を保つための最低機能しか実装していません）
- ・1 か月のメールアドバイス…キーファイル発行後 1 か月はメールサポートを実施しておりますので営業日（日月祝日除く）であればご対応いたします。

※その他バグの発覚や軽い修正であれば期間内無償対応させていただきます。

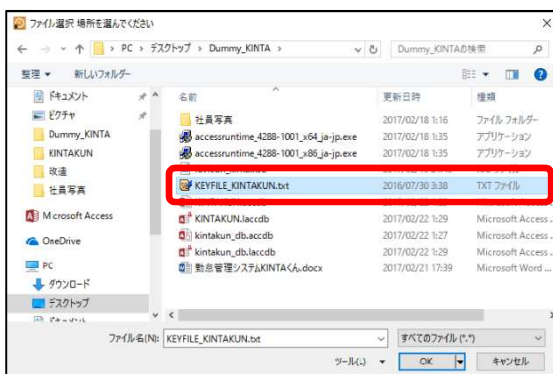
2. システムの制限を外す（キーファイルの取り込み）



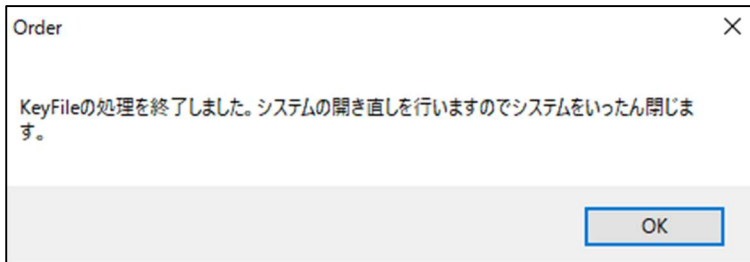
受け取ったキーファイルをローカル PC に落とします。
今回はデータベースがあるフォルダに落としました。



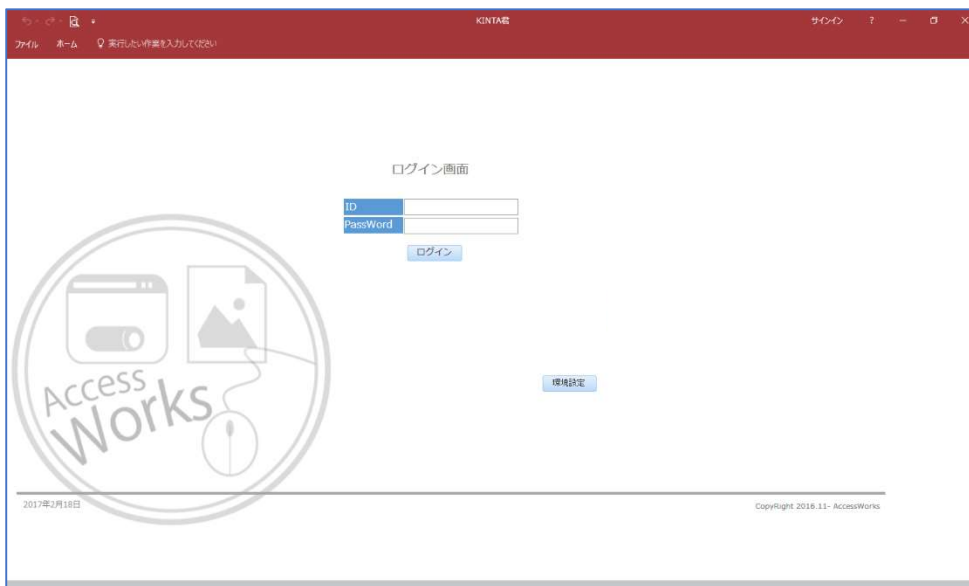
システムを起動させ、「key 登録」ボタンを押します。



フォルダの場所を指定します。「KEYFILE_MADAARUNO」という名前のテキストファイルを指定します。



処理が順調に終了したらシステムを落としますので再度起動を行います。



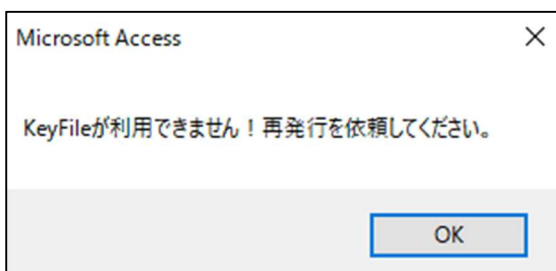
「Key 登録」ボタン等が消えました。

■エラーについて

キーファイルがあるのに再度取り込もうとした場合、古いキーファイルを読むと以下のようなエラーが表示されます。



キーファイルを2回取り込んだ時



キーファイルが壊れている、または古い場合

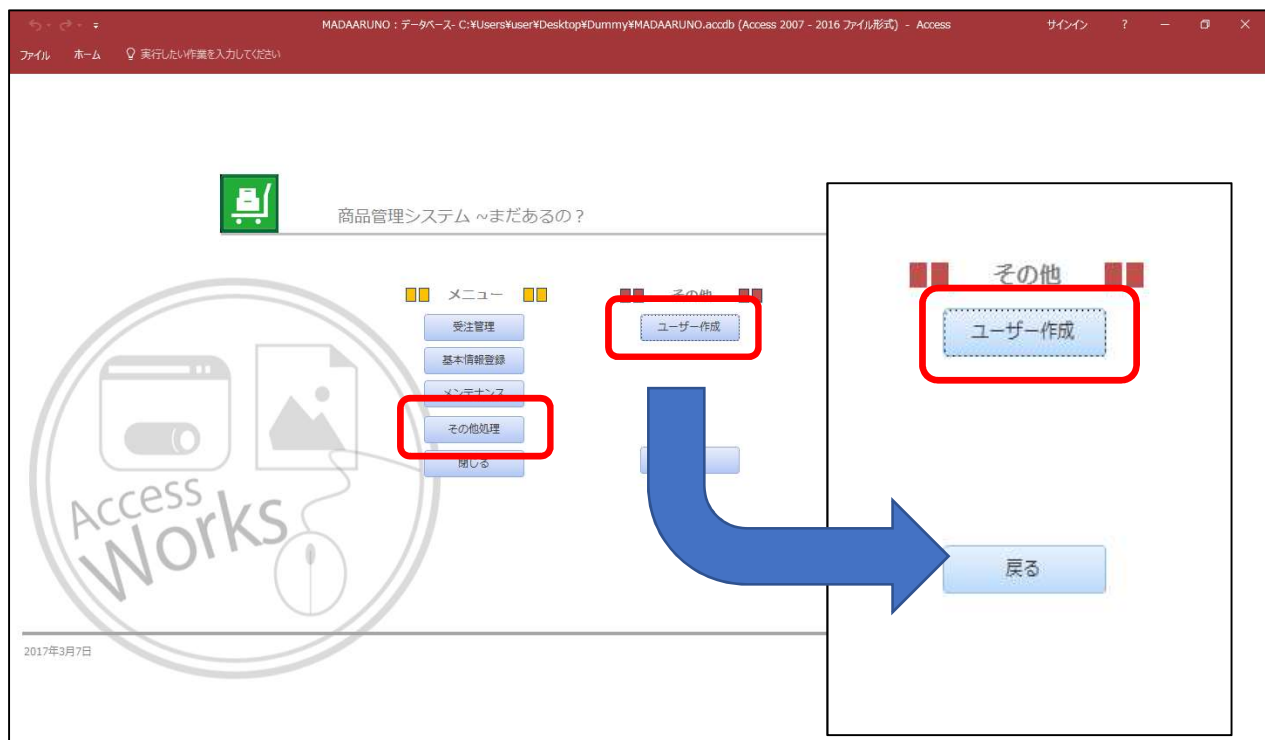
商品管理システム マニュアル～ユーザー管理：管理者のみ

「ユーザー管理」では社員登録時の権限設定に「管理者」というものがあります。管理者は以下のことが行えます。

1. システム利用ユーザーの追加
2. メンテナンス画面の利用

尚、サンプルモード時は全権限がありますので、管理者モードのユーザーはサンプル時に作成してください。

1. ユーザー作成



「その他処理」⇒「ユーザー作成」でユーザー作成画面に入る

項目入力後は「登録」ボタンを押して保存します。

■入力の注意点

- ・利用不可フラグ以外はすべて必須です。

ユーザーID・パスワードは 10 文字までです。

- ・権限は以下です。

「サンプル」…サンプル会員です。各登録が 10 件までですが画面はすべて利用できます。

「管理者」…すべての画面を利用できます。

「ユーザー」…「メンテナンス」「その他」以外は利用できます。

「ゲスト」…「受注管理」「販売管理」画面のみ利用できます。

※「ゲスト」については受注先に本システムを配布し、受注連携させることもできます。

次ページに詳細がありますのでご確認ください。

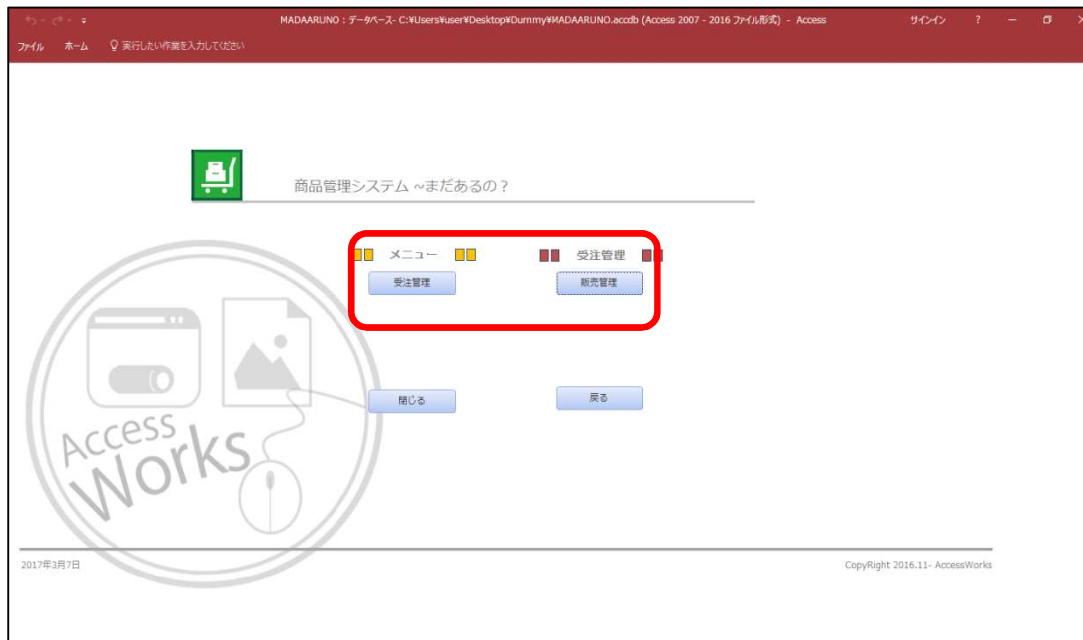
※「ゲストユーザー」設定時の注意点

ゲストユーザーを設定する際に、「顧客番号」設定することで、ゲストユーザー側も本システムを使って依頼などができるようになります。忘れずに設定しましょう。

商品管理システム マニュアル～ゲストの使い方

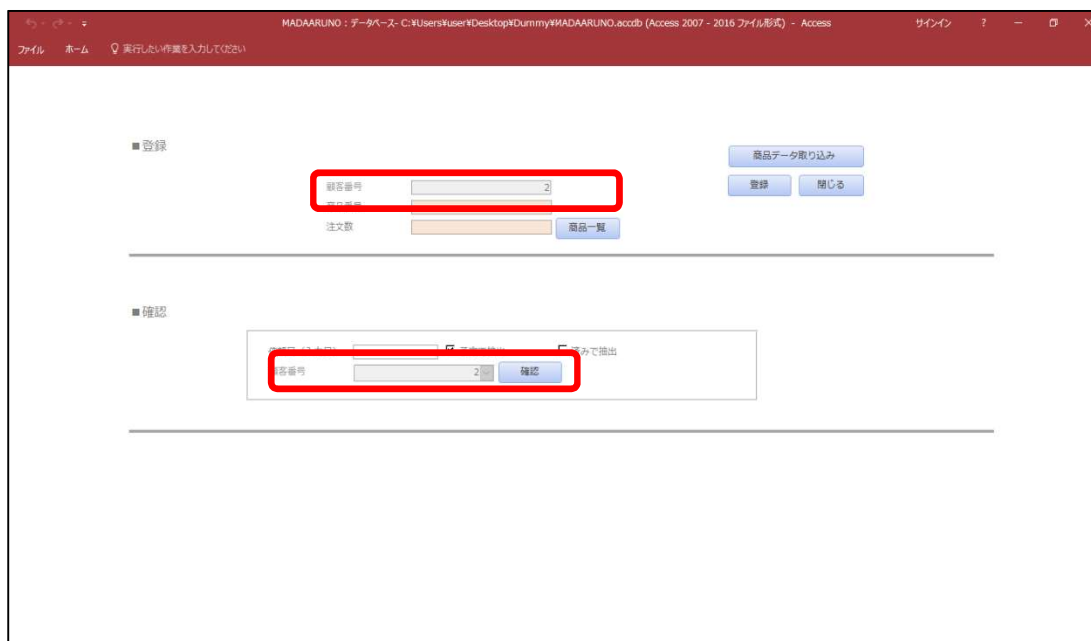
1. ゲストユーザーの使い方：ゲストユーザー側

本システムでゲストユーザーに関しては商品の注文を行いデータでやり取りできるようになっています。



作成したゲストユーザーでログインすると画面が限定されて表示されます。

「発注管理」⇒「販売管理」ボタンで注文画面に入ります。



顧客番号はゲストユーザーを作成する際に設定した番号が表示されます。

■依頼の行い方

■登録

顧客番号: 2
 商品番号: OB2401243
 注文数: 100

商品データ取り込み
 登録 閉じる

■確認

依頼日 (入力日):
☒ 予定で抽出 ☐ 済みで抽出
 顧客番号: 2 確認

登録フィールドに通常通り入力し、「登録」ボタンを押します。

■登録

顧客番号: 2
 商品番号: OB2401243
 注文数: 100

商品データ取り込み
 登録 閉じる

■確認

依頼日 (入力日):
☒ 予定で抽出 ☐ 済みで抽出
 顧客番号: 2 確認

「予定で抽出」をクリックし「確認」ボタンで確認画面に入ります。

利用は「対象者作成」「注文 BC 作成」「発送処理確定」「削除」が利用できます。

依頼が正しければ対象者にクリックし「依頼作成」ボタンを押します。

プリント用のサブ画面の「CSV にする」が有効になっています。

「CSV にする」をクリックして「実行」ボタンを押します。

できた CSV ファイルを発注先にメールまたは共有フォルダなどで送付します。

データの授受が難しい場合は、「注文 BC 作成」機能を利用し、PDF にしてデータを送付する方法もあります。

2. 依頼の受付：マスタ側

依頼データが来たら、受注側は依頼を取り込みます。

The screenshot shows the MADAARUNO application window. The title bar indicates the database path: C:\Users\User\Desktop\Dummy\MADAARUNO.acadb. The interface is divided into two main sections: '登録' (Registration) and '確認' (Confirmation).

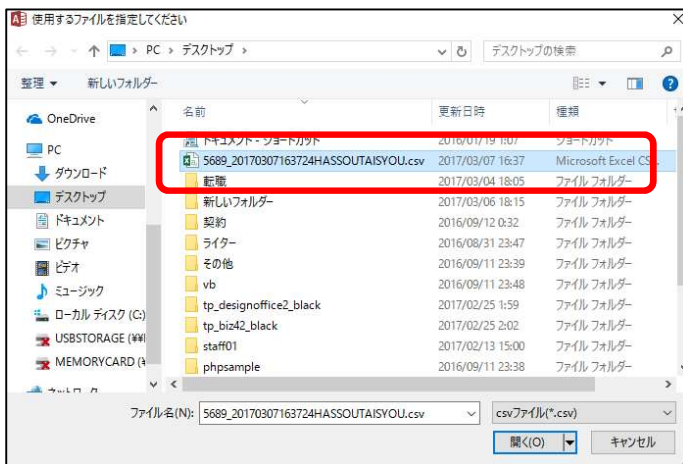
登録 (Registration) Section:

- Fields: 配達予定日 (2017/03/10), 顧客番号, 配達手段, 商品番号, お支払い方法, 注文数.
- Buttons: 顧客検索, 登録, 閉じる, 注文取り込み (highlighted with a red box), 商品一覧.

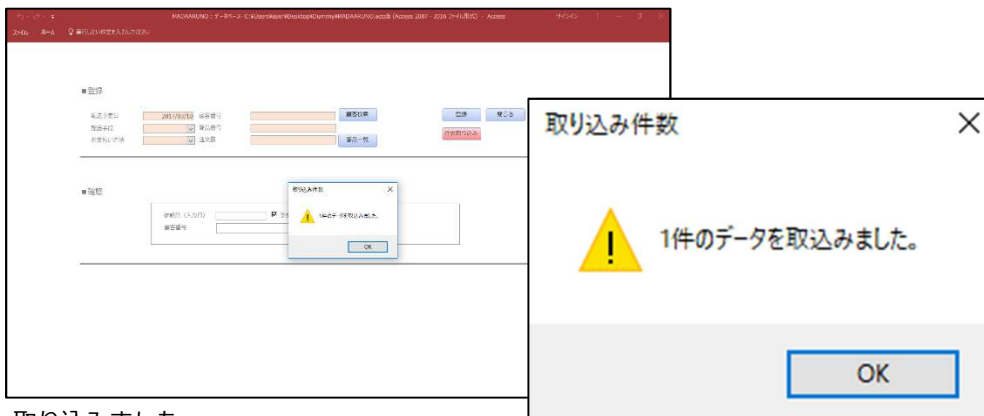
確認 (Confirmation) Section:

- Fields: 依頼日 (入力日), 顧客番号.
- Buttons: 確認.

「受注管理」⇒「販売管理」で登録画面に入り、注文取り込みボタンを押します。



取り込みのダイアログが出ますので、取り込みファイルを指定します。



取り込みました。

発送予定日: 2017/03/10	発送日: 9999/12/31	発送番号: 2	再送回数: 0	前発送日: 9999/12/31	キャンセル日: 9999/12/31	返品日: 9999/12/31	集計フラグ: 未	修正
発送方法: 3 ゆうパック	配送代金: あり	¥700	支払方法: 1 口座引き落とし	支払期限日: 2017/04/07	支払日: 9999/12/31	請求書作成日: 9999/12/31		
登録番号: 4	顧客番号: 2	ユーザー: 花子	商品: OB2401243	赤ずきんちゃんの謎	注文数: ¥100	請求額: ¥350,000		
発送予定日: 2017/03/07	発送日: 9999/12/31	発送番号: 1	再送回数: 0	前発送日: 9999/12/31	キャンセル日: 9999/12/31	返品日: 9999/12/31	集計フラグ: 未	修正
発送方法: 0	配送代金: あり	¥0	支払方法: 4 現金/手渡し	支払期限日: 9999/12/31	支払日: 9999/12/31	請求書作成日: 9999/12/31		

確認画面で追加されたかどうか確認し、処理を進めてください。

3. 商品の追加方法：マスタ側

本 Access システムは、サーバーを介さない代わりに、低コストでの運用を実現化させています。
しかし、商品マスタの更新などが生じた場合、データの受け渡しができないという難点があります。
そのため、以下方法で商品マスタ更新を行います。

① マスターデータを送付する

The screenshot shows the Access database interface for 'MADAARUNO'. The '登録' (Registration) section has a '商品一覧' (Product List) button highlighted with a red box. A blue arrow points from this button to a sub-window titled 'F_SYOUMHINTIRAN' which also has an 'エクスポート' (Export) button highlighted with a red box. The sub-window displays a table of products with columns for '商品番号' (Product Number), '商品名/金額/利用状況' (Product Name/Amount/Usage Status), and '販売価格' (Sales Price).

商品番号	商品名/金額/利用状況	販売価格
OB2401243	アイロン型マウス(740g) ¥1500/可	¥1,500
OB2401243	赤ずきんちゃんの謎(740g) ¥3500/可	¥3,500

「受注管理」⇒「販売管理」で登録画面に入り、商品一覧ボタンを押します。

商品一覧サブ画面が出ますのでエクスポートボタンを押します。

The screenshot shows a file explorer window with the 'Downloads' folder selected. A CSV file named '5688_20170307163724HASSOUTAISYOU.csv' is selected. The file type is set to 'csvファイル(*.csv)'. The file is located in the 'Downloads' folder.

ポップアップが出ますので、適当な場所に CSV ファイルとして保存します。

作成された CSV ファイルをゲストユーザー宛に送付します。

4. 商品の追加方法：ゲストユーザー側

■登録

顧客番号

商品番号

注文数

商品一覧

商品データ取り込み

登録 閉じる

■確認

依頼日（入力日）

顧客番号

☒ 予定で抽出

F.SYOUTHINITIRAN

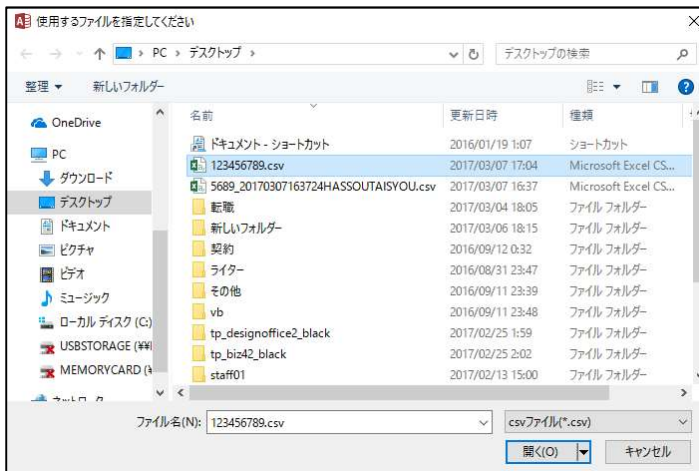
商品一覧

エクスポート 閉じる

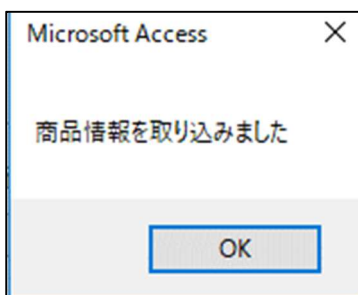
商品番号	商品名/金額/利用状況	説明	販売価格
OB2401243	赤ずきんちゃんの謎(7h8"ンチャンナリ) ¥3500/可	2017年1月リリース	¥3,500

レコード: 1 / 1

ゲストユーザー権限でログインし「受注管理」⇒「販売管理」で登録画面に入り、「商品データ取り込み」を押します。



送付された商品データを指定します。



取り込みました。(1 件増加)

F.SYOUTHINITIRAN

商品一覧

エクスポート 閉じる

商品番号	商品名/金額/利用状況	説明	販売価格
OB2401243	赤ずきんちゃんの謎(7h8"ンチャンナリ) ¥3500/可	2017年1月リリース	¥3,500

レコード: 1 / 2

商品管理システム その他メンテナンスのご案内

1. 商品管理システムの仕様を一部変えてほしい

システムに関する変更等については1人日2万5000円：(目安：1時間3000円)で行っています。

仕様次第ではありますが、例えば既存帳票の変更のような、システムの軽いメンテナンス程度であれば時間で見積もりをお出しする場合もございます。

但し確認時にシステム側の祖語であると認識されたバグについては無償で修正を行います。

2. 商品管理システムをカスタマイズしたい

システムのカスタマイズに関しては、仕様によりますがどうしたいのか聞き取りを行う必要があります。

HPより簡単な概要を教えていただき、いくつかの聞き取り調査の上、変更仕様を固めてから見積もり➡作業に移ります。

尚、費用のお支払いや概算は以下になります。

1人時間：3,000円

1人日：25,000円

費用概算はシステムごとに異なりますので、案件をお聞きし、別途見積もりを作成いたします。

3. システムに関してのご相談

ホームページのメールフォーム (<http://works.zatta.red/lib/content.php?mode=contact>) にてご相談を受け付けています。返信につきましては3営業日までを目安にしています。

フリーのため他の案件で遅くなることはありますがご了承ください。